



見事なチェーンソーアート！



チェーンソーアートを実演する永井俊幸さん（10月6日、波多温泉まつり、雲南市森林バイオマスフェスタ 2013。関連記事 11 ページ）

11 contents

2013
No.108

- 2 韓国で貴重な体験を楽しみました！
- 4 平成24年度決算報告
- 8 雲南ニュース
- 10 ふるさとウォッチング
- 13 わが家のホープ
- 14 雲南病院だより
- 17 こんにちは保健師です ほか
- 19 第三セクター等の業務内容と経営状況を報告
- 20 雲南市の給与・定員管理等（概要版）
- 21 市役所からのお知らせ ほか
- 32 11月イベント情報

市

Public Relations

報

うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市



韓国へ行って

木次中学校1年 藤原 麻衣さん

私がなぜ、このツアーに参加したのかというと、外国の友達を作ってみたかったからです。その目標を今回、達成できました。すごくうれしかったです。この5日間、韓国でたくさんの思い出ができました。韓国では昔からやっている闘牛もすごい迫力で面白かったです。でも、何より思い出に残ったのは、ホームステイでした。韓国の家族はすごく優しく、私を娘みたいに歓迎してくれました。あいさつをすれば、いつでも私に優しい笑顔を見せてくれました。たった2日間だったけど、あっという間に家族と仲良くなりました。韓国のお寺、ショッピング、川遊びなどとても楽しいところばかりでした。韓国語についてもっと勉強したいなと感じました。ホームステイ先の友達は、優しく、韓国について私にいろいろと説明してくれました。すごく勉強になりました。いつかまた、もう一度、あの家族に会いたいです。



セマウル運動発祥地の記念公園で清道郡の学生たちと交流しました

やっと行けた!!韓国



三刀屋中学校1年 森脇 菜穂子さん

私はこの事業に参加できて、本当に良かったと思っています。大好きで仕方なかった韓国に行くことができ、とてもうれしかったです。韓国に着いて、まず気付いたのは、日本と空気が違うということです。バスで清道郡へ向かう途中、江南(かんなん)やソウルの都会の風景を眺め、韓国って楽しそうだなあと思いました。中学校では、生徒会長が日本語で頑張って挨拶をしてくださいました。感激しました。準備していた文化紹介も成功しました。現地の中学生も楽しそうでした。コミュニケーションが取れて良かったです。この5日間は、私に大きな影響を与えましたし、生きている実感がしました。また韓国に行くときは、もっと韓国を理解して、韓国語がもっと話せるようになって、韓国や日本の友達と楽しく過ごしたいと思っています。今回の事業に参加できて本当にうれしく思います。한국대박 (韓国最高)!!

「初めて韓国に行って」



掛合中学校1年 茂富 美琴さん

最初は、「どんな国だろう」など、期待などがありましたが、事前研修などで、少しずつ分かって、よかったです。韓国の中学校は、高校と同じ場所にあり、グラウンドは、全部芝生で、聞いたところによると、野球よりサッカーをする人のほうが多いからだそうです。部活動はなくて、クラブ活動などがあると聞いて、少しびっくりしました。やっぱり、日本と違う所があるのだと、あらためて思います。私は、今回のことを通して、日本と違う所もある場所に行って、言葉も文化も違うなかでも分かり合えることもある事を知って、良かったです。また、大人になってからでもいいので、韓国や違う国に行ってみたくなりました。今回、この企画に参加できたこと、まったく知らない人達とも、仲よくなって良かったです。

韓国での貴重な体験を楽しみました!



韓国清道郡相互派遣交流事業は、平成18年、清道郡に拠点を置くオンヌリ国楽芸術団を招いてオンヌリ公演が行われたことをきっかけとし、平成23年度から清道郡、雲南市相互に青少年を派遣し交流事業を行っています。2回目の今年度は、7月26日から30日に清道郡から10人の学生が雲南市を訪問し、8月9日から13日には雲南市から7人の学生が清道郡を訪問しました。参加者の感想の一部を紹介します。

海の向こうの一番近い国



三刀屋高校1年 森脇 咲子さん

当初、この事業に参加するかしないか、という選択に私は迷っていた。しかし、事前研修が始まり、韓国の文化や言語の基本を学んだ。そして、この夏、7人は海の向こうの一番近い国へ。思っていたよりもにぎやかな土地だった。日本とは違い量はなく、ペラペラな布団で寝た。ホームステイ先では、ホストファミリーが本当に優しく、4日目には地元の中学生と交流した。特産品の種無し柿を使って染物をしたり、韓国の民族楽器の演奏を聞いたり、日本の盆踊りをしたりした。心が通ったと思った。私は、「あ!平和だ!」と感じた。国同士の理解があるから10代でも国際交流ができるのだと実感した。たった5日間の海の向こうでの未知なる交流に私は、行って良かったと思う。

韓国派遣事業



加茂中学校2年 原田 快里さん

今回僕が参加したきっかけは、韓国に行ってきたことを学びたかったし、その学んだことや経験したことをこれからの生活に活かしていきたいと思って、僕は参加しました。フイントンネルでは、年中涼しそうな元線路のトンネルにたくさんのワインが並んでいて、とても驚きました。ワインは葡萄ワインぐらいしか知らなかったけれど、柿ワインというものがあることを知ることができてとても良かったです。けれども、まだワイン等を飲んではいけなかったのでそこは少し残念でした。闘牛競技場では、牛同士が戦うのは初めて見ました。闘牛は韓国ではとても有名だということを知ることができました。ホームステイでは、ホストファミリーの皆さんがとても優しく、僕のためにいろいろな気遣いをして下さって、韓国の人の温かみを知ることができてとても良かったです。またこういう機会があれば行ってみたいです。

学んだこと



木次中学校2年 大森 悠生さん

私は今回の事業でたくさんのことを学ぶことができました。一つ目は、韓国の人たちの温かさです。ホームステイ先の家族の方々は私のことを本当の家族のように優しく接してくださったのでとても生活しやすかったです。日本ではホームステイしてきた人をお客さんのように接しているところがあるので、そこが少し違うなと思いました。二つ目は食文化の違いです。日本と違って辛いものがほとんどで、食べるのにとっても苦しみました。でも、最終日に食べた焼肉は、大きい肉をハサミで切って食べることにとても驚きました。三つ目は、コミュニケーションをとることは難しいが、何とかできるということです。いざ行ってみると、英語や身振りなどでなんとか伝えることができ、自分の気持ちを伝える手段は、言葉だけではないということがわかりました。今後海外に行く時もこの経験を活かしてもっとうまく自分の気持ちを伝えることができたらいいなと思います。

韓国派遣事業



木次中学校2年 渡部 沙彩さん

日本で友達になった清道郡のみんなと合流、そしてフイントンネルと闘牛競技場とセマウル記念公園というところに行きました。ホームステイ先では、夜はずっと街に出て遊びました。そうこうするうちに時間が過ぎ、ハッと思ったらもう家でした。久しぶりの我が家は何も変わってなくてホッとしました。今回のこの青少年交流事業では、普段体験しない様々な出来事が体験として私の中に残りました。空港での移動の仕方やコミュニケーション力。この旅で私は他の人より数倍、『経験』を身に着けたことでしょうか。この経験を力に、私はこれからも様々なことに挑戦していけたらいいと思います。今回、協力して下さった市役所の方々や家族のみんな、一緒に事業に臨んだ仲間们に感謝します。ありがとうございます。

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは、ダニエルです。

みなさん、こんにちは!季節が変わりつつあり、体調を崩しやすくなりましたので、気をつけましょう。

前回、自己紹介してからはじめての記事なので、この2ヵ月間印象に残ったことを少し述べたいと思います。この2ヵ月雲南市のほとんどを車で回ることができました。平野が広がるインディアナ州出身の私からみると、こんなに山やみどりに恵まれている土地に住むようになるなんて、今も圧倒されます。どこへ行っても綺麗だという印象を受けます。6町を回り、2ヵ月という短期間で上っ面をなでるくらいしか見ていないですが、各々の素敵で大切な遺産を拝見しました。加茂の銅鐸や文化ホール、大東の田んぼ、三刀屋の峰寺や深谷、木次のワイナリー、吉田

うん、なんでしょう

のたたら製鉄、そして掛合の道の駅や滝。今後の活動によりさらにもっと6町の特長を味わえるよう願っています。しかし、自然がどんなにきれいと言っても、人がいなければ無意味だと私は思います。仕事の関係で親切で温かい方々にたくさん出会うことができました。しかも、アメリカではどこへ行くかによっておもてなしや人の関心とやさしさが異なるのに対して、雲南市はどこへ行っても同じ扱いをされます。そして社会人になったばかりの私にとって、そのやさしさだけではなく、大人として認められることが大きな喜びです。感謝しつつこの素晴らしいところに接していきたいなという気持ちになります。



私の印象に残った龍頭が滝

今後の活動を通じて自分らしくアメリカの文化や言語などを皆さんに紹介するよう努力します。そして、皆さんからも日本、雲南市のことをたくさん教えていただきたいと思っています。よろしくお願いします!

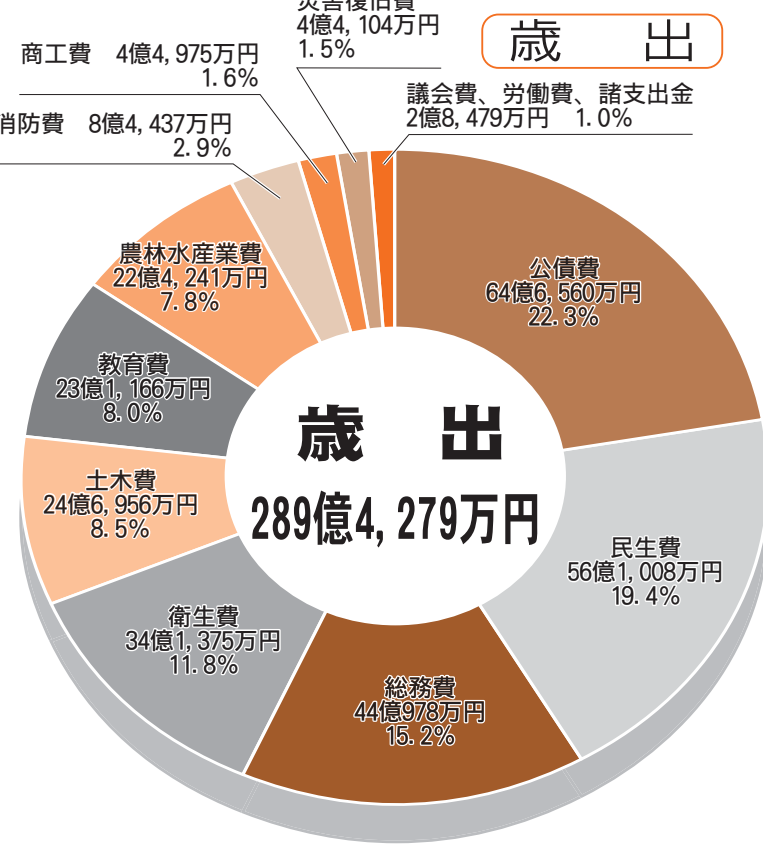
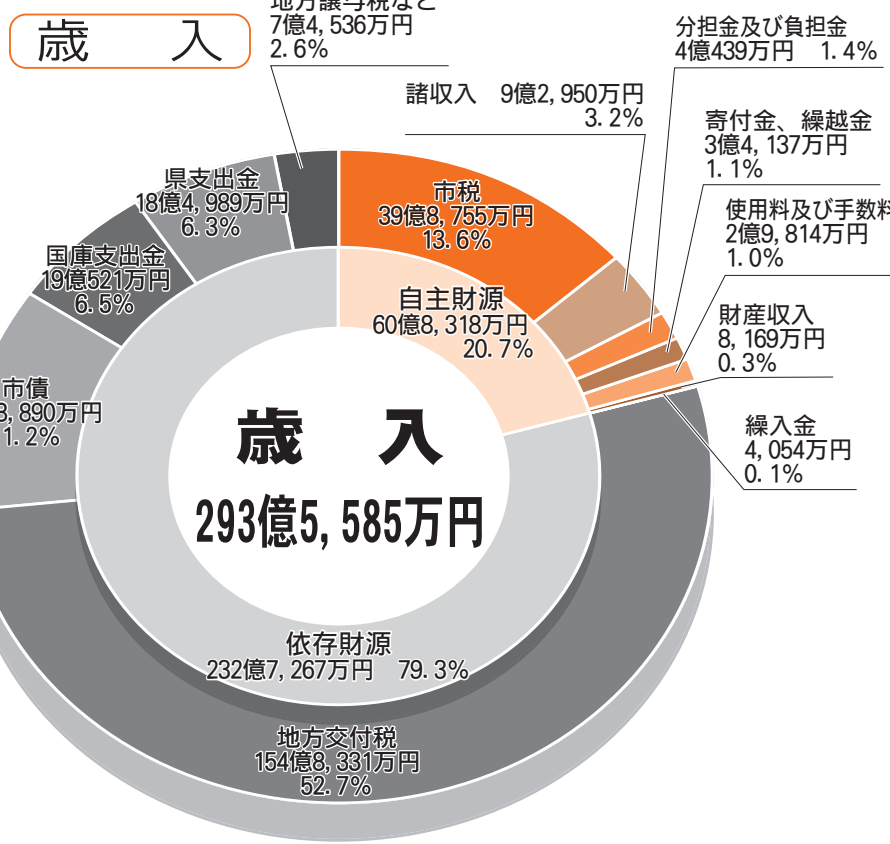
決算報告

平成24年度の決算が9月議会で認定されましたので、お知らせします。

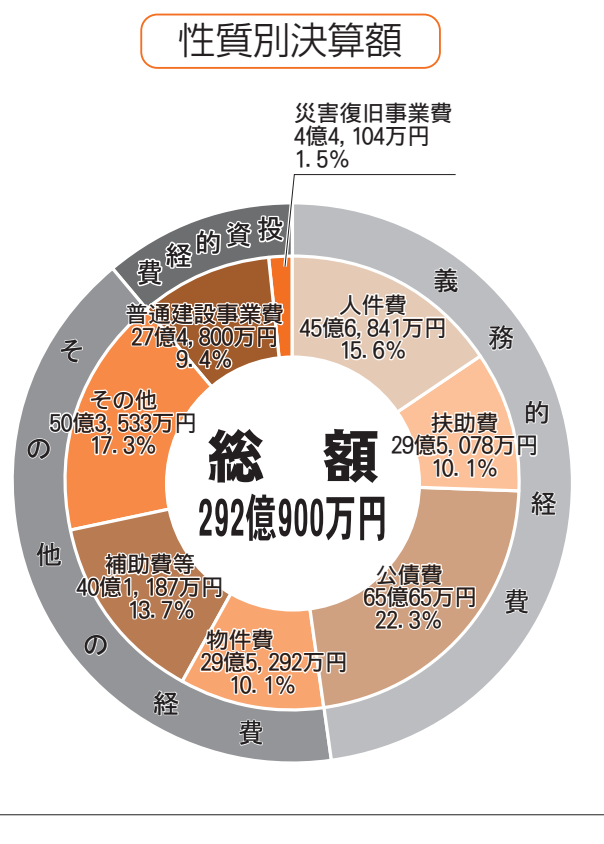
決算の問い合わせは
財政課 ☎0854-40-1023

一般会計決算では、歳入決算額が293億5,585万円（対前年度0・01%減）、歳出決算額が289億4,279万円（同0・05%減）で、歳入歳出差引残額は4億1,306万円となりました。なお、翌年度に繰り越すべき財源は1億5,639万円であり、実質収支は2億5,667万円となりました。

一般会計



普通会計



平成24年度に実施した主な事業

新庁舎建設事業	1億211万円
公共施設解体撤去事業	1,875万円
雲南市・飯南町事務組合負担金 (CATV事業)	1億2,732万円
移動通信不感地域解消事業	1億5,303万円
多根交流センター整備事業	1億3,550万円
地域づくり活動等交付金事業	1億7,784万円
公共交通対策事業	2億863万円
介護保険事業 (負担金)	6億7,300万円
乳幼児医療費助成事業	7,299万円
病院事業会計補助金	6億6,685万円
雲南市・飯南町事務組合負担金 (清掃事業・火葬場事業)	7億8,226万円

バイオマス関連整備事業	5,305万円
林道開設事業	4,719万円
商工業振興補助金	5,285万円
道路維持・新設改良事業	4億9,590万円
高速道路整備関連事業	3億3,450万円
国道整備関連事業	1億2,921万円
小・中学校施設耐震化事業	2億2,036万円
菅谷たたら山内保存修理事業	7,400万円
災害復旧事業	4億4,104万円
など	

財政指標

項目	数値	説明	
財政力指数	0.245 (0.249)	財政基盤の強さを表す指標です。財政力指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強いこととなります。	
経常収支比率	87.6% (88.1%)	毎年経常に支払わなければならない経費の状況から、財政運営の弾力性を測定する指標で、低いほど財政運営に弾力性があり、高いほど財政運営が硬直化している状況を表しています。	
地方債現在高比率	197.1% (210.4%)	財政規模に対する地方債（長期に渡り返済する借金）の残高を表したもので、低いほど財政運営が安定しています。	
健全化判断比率	実質赤字比率	該当なし (該当なし)	一般会計等（普通会計）を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。雲南市の場合は、12.52%以上で財政健全化団体に、20%以上で財政再生団体となります。
	連結実質赤字比率	該当なし (該当なし)	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。雲南市の場合は、17.52%以上で財政健全化団体に、30%以上で財政再生団体となります。
将来負担比率	実質公債費比率	16.0% (17.6%)	公債費の水準を測る指標です。一般会計等（普通会計）が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率であり、従来から用いられてきた「起債制限比率」を見直し、実態をより正確に把握するため、公営企業会計に対する繰出金のうち元利償還金相当分などが要素に加えられています。この比率が25%以上になると財政健全化団体に、35%以上で財政再生団体となります。
	将来負担比率	107.1% (129.7%)	地方債の残高をはじめ一般会計等（普通会計）が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。350%以上で財政健全化団体となります。
資金不足比率	該当なし (該当なし)	公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率です。比率は各公営企業会計毎に算定することとされており、20%以上で経営健全化団体となり、財政健全化団体と同じように、公営企業の経営の健全化を図る計画を策定しなければなりません。	

下段（ ）は平成23年度

特別会計

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
国民健康保険事業 (事業勘定)	46億6,151万円	45億3,927万円	1億2,224万円
国民健康保険事業 (直営診療施設勘定)	1億1,799万円	1億1,667万円	132万円
後期高齢者医療事業	10億2,910万円	10億2,113万円	797万円
農業労働災害共済事業	508万円	507万円	1万円
簡易水道事業	4億6,124万円	4億5,996万円	128万円
生活排水処理事業	23億5,219万円	23億4,895万円	324万円
財産区	29万円	29万円	0万円
土地区画整理事業	2億9,000万円	2億8,956万円	44万円
ダム対策事業	7,100万円	7,081万円	19万円
清嵐荘事業	4,233万円	4,226万円	7万円

◎は一般会計と合わせて普通会計に含まれる特別会計。

監査委員の審査意見書から

市税の収入率は98.00%で山陰12市の中で最も高く、横断的な滞納整理体制の強化が図られ、それによる成果が着実に現れてきている。今後も財源の確保と負担の公平を期するため、未収金の解消に向けて、引き続き関係部局間の連携を図り、総力を挙げて取り組まれることを望む。

財政健全化法に基づく財政指標である実質公債費比率、将来負担比率については、公債費負担適正化計画に基づく市債発行の抑制及び繰上償還の実施により、昨年度に引き続き数値の改善が見られたところであるが、依然として高く、今後もさらに比率の低減に努め、財政の弾力化を図っていく必要がある。

「財政非常事態宣言」が解除された最初の決算であるが、引き続き公債費の抑制や経常経費の削減の努力がみられた。しかし、庁舎建設、市立病院施設整備計画、平成27年度からの普通交付税の一本算定、そして少子・高齢化などの社会環境変化等により市の財政をとりまく課題が山積している。今後も財政健全化に向けて一層の努力を図られたい。

合併からの懸案事項であった公有財産台帳は、システムを導入したことにより整備された。今後、システム等を活用しながら、利用見込みがない普通財産や土地開発基金の土地と現金部分について恒久的利用、処分、または有効活用について引き続き検討されたい。

「道の駅たたら壱番地」の完成は、多くの大型観光バスや自動車の中継地点となり周辺地域の経済に大きな役割を果たしている。中国横断道尾道松江線全線開通は来年度に控えているが、国道54号沿線の活性化を含め、観光面や産業集積拠点形成アクションプラン等今後の雲南市の産業発展、定住対策等に期待する。

平成24年度決算報告（公営企業会計）

雲南市議会9月議会で認定された平成24年度公営企業会計（水道事業会計、工業用水道事業会計及び病院事業会計）決算をお知らせします。

水道事業

水道局
☎0854-4213473

収益的収入（料金収入等）及び支出（維持管理費等）

平成24年度3月末現在の水道使用戸数は10,102戸、年度末の総有収水量（料金収入のもとになった給水量）は304万3,385㎡でした。

総収益は7億2,599万円、総費用は7億3,252万円で653万円の赤字となりました。

水道料金収入6億3,424万円を総有収水量で割った1㎡当たりの供給単価（有収水量1㎡あたりの給水収益）は208円40銭となりました。一方、水道を供給するためにかかる1㎡当たりの給水原価（有収水量1㎡あたりの費用）は239円91銭でした。給水原価から供給単価を差し引くと31円51銭マイナスとなり原価を割って供給することになりましたが、市からの営業補助により損失額の縮減を図っています。

資本的支出（建設改良工事等）

平成24年度の資本的支出総額は6

億3,502万円でした。このうち建設改良費は4億4,252万円、主な事業としては海潮地区簡易水道施設整備事業、下熊谷第1水源施設整備事業などを行いました。また企業債償還金は1億9,250万円でした。

工業用水道事業

水道局
☎0854-4213473

収益的収入（料金収入等）及び支出（維持管理費等）

平成24年度3月末現在の工業用水道利用者は高根三洋電機株式会社とホシザキ電機株式会社の2事業所で、年度末の総給水量は127万2,641㎡でした。

総収益は1億1,487万円、総費用は1億548万円で、939万円の赤字となりました。

資本的支出（建設改良工事等）

平成24年度の資本的支出総額は4,360万円でした。このうち建設改良費は3,324万円で、第6取水井整備工事を行いました。また企業債償還金は1,036万円でした。

平成24年度雲南市工業用水道事業会計損益計算書（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

(税抜き)	
営業収益	8,477万円
営業外収益	3,010万円
経常収益①	1億1,487万円
営業費用	9,158万円
営業外費用	1,390万円
経常費用②	1億548万円
当年度純利益(①-②)	939万円
前年度繰越利益剰余金	972万円
当年度未処分利益剰余金	1,911万円

平成24年度雲南市工業用水道事業会計貸借対照表 平成25年3月31日

(税抜き)	
有形固定資産	6億2,354万円
現金預金	1億9,259万円
未収金	3,327万円
貯蔵品	75万円
資産合計	8億5,015万円
固定負債	2,222万円
未払金	1,901万円
負債合計	4,123万円
自己資本金	8,878万円
借入資本金	6億6,440万円
資本剰余金	324万円
利益剰余金	5,250万円
資本合計	8億892万円
負債・資本合計	8億5,015万円

平成24年度雲南市水道事業会計損益計算書（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

(税抜き)	
営業収益	6億5,002万円
営業外収益	7,597万円
経常収益①	7億2,599万円
営業費用	6億2,075万円
営業外費用	1億1,075万円
経常費用②	7億3,150万円
特別損失③	102万円
当年度純利益(①-②-③)	△653万円
前年度繰越利益剰余金	6,176万円
当年度未処分利益剰余金	5,523万円

平成24年度雲南市水道事業会計貸借対照表 平成25年3月31日

(税抜き)	
有形固定資産	119億3,972万円
無形固定資産	603万円
現金預金	11億4,922万円
未収金	8,175万円
貯蔵品	709万円
資産合計	131億8,381万円
固定負債	9,206万円
未払金	8,442万円
預り金	508万円
その他流動負債	60万円
負債合計	1億8,216万円
自己資本金	29億9,068万円
借入資本金	49億7,251万円
資本剰余金	49億4,383万円
利益剰余金	9,463万円
資本合計	130億165万円
負債・資本合計	131億8,381万円

病院事業

雲南市立病院 総務課財政係
☎0854-4312442

平成24年度は、常勤医師体制において前年同月比2名減の18名体制でスタートし、年度中に皮膚科及び眼科医師の常勤化が図れた一方、整形外科医師1名の退職により19名となりました。この様な中、外科医師による総合診療科の充実が図れ、医師数減の内科診療の力バが図れたことにより、病床利用率は89・7%（一般病床88・7%、回復期リハビリテーション病床92・7%、介護療養病床91・9%）と、高い病床利用率を維持し、入院収益の増収が図れました。一方、給与費や材料費などの費用の削減にも努め、経常収支では前年度に対し1,702万円の改善が図れ、16年振りに770万円の黒字となりました。当期純損益は、140万円の特別損失計上があり、630万円の純利益となりました。内部留保資金は、単年度で1億8,793万円の蓄積を図ることができ、繰越内部留保資金は7億1,717万円となりました。

資本的支出総額は3億5,549万円で、このうち建設改良費は7,752万円で、主なものとして眼科用手術機器、患者監視システム、救急搬送車など、経年劣化による医療機器の更新を行いました。

また、企業債償還金は2億5,382万円でした。

業務量

1. 病床数 281床
(一般病床 203床(うち感染症病床 4床)、回復期リハビリ病床 30床、介護療養病床 48床)

2. 延患者数、1日平均患者数、病床利用率

区分	延患者数(人)			1日平均患者数(人)			病床利用率(%)			
	前年度	本年度	増減	前年度	本年度	増減	前年度	本年度	増減	
入院	一般病床	65,992	65,755	△237	180.3	180.2	△0.1	88.8	88.7	△0.1
	回復期ハ	10,181	10,154	△27	27.8	27.8	0.0	92.7	92.7	0.0
	介護療養	16,292	16,094	△198	44.5	44.1	△0.4	92.7	91.9	△0.8
	入院計	92,465	92,003	△462	252.6	252.1	△0.5	89.9	89.7	△0.2
外来	98,987	98,728	△259	405.7	403.0	△2.7	-	-	-	

財務諸表

平成24年度 雲南市病院事業会計 損益計算書（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）

(税抜き)	
医業収益	33億1,378万円
医業外収益	4億2,872万円
訪問看護収益	4,616万円
療養病床収益	2億4,891万円
総収益(経常収益)	40億3,757万円
医業費用	36億1,520万円
医業外費用	1億9,735万円
訪問看護費用	4,591万円
療養病床費用	1億7,141万円
総費用(経常費用)	40億2,987万円
特別損失	140万円
当年度純利益	630万円
前年度繰越欠損金	933万円
当年度未処理欠損金	303万円

平成24年度 雲南市病院事業会計 貸借対照表（平成25年3月31日）

(税抜き)	
有形固定資産	29億61万円
投資	964万円
現金預金	3億5,841万円
未収金	5億8,469万円
貯蔵品	2,030万円
繰延勘定	8,863万円
資産合計	39億6,228万円
未払金	1億3,015万円
その他流動負債	2,014万円
負債合計	1億5,029万円
自己資本金	4億4,168万円
借入資本金	30億8,068万円
資本剰余金	2億9,265万円
利益剰余金	△303万円
資本合計	38億1,199万円
負債・資本合計	39億6,228万円



雲南ニューース

1 島根県種畜共進会に出品される種牛が決定しました!!

9月25日に大東畜産検査場で市内から9頭の愛牛を出品いただき、種牛共進会を開催しました。審査の結果、次の6頭が特選賞に決まりました。

- 特選賞首席 大東町 狩野幹美さん ゆりしげ号
- 特選賞一席 木次町 山根 茂さん ほしとしさだ号
- 特選賞三席 大東町 中西康一さん こうぶじ号
- 特選賞四席 大東町 森脇一郎さん かね号
- 特選賞五席 三刀屋町 佐藤定夫さん ひらいと6号
- 特選賞六席 大東町 武田伸二さん ふかつひら号



特選賞首席を獲得したゆりしげ号と狩野さん

2 雲南市総合社会福祉大会 住み慣れた地域で絆を深め、誰もが輝いて暮らし続けることができるまちづくりを

10月7日、木次経済文化会館チエリヴァホールで平成25年度雲南市総合社会福祉大会が開催され、社会福祉協議会や民生児童委員協議会など社会福祉関係者410人が参加し、市民に密着した福祉施策の展開と、創意工夫による地域福祉活動を実践することを誓い合いました。



内閣総理大臣祝状を贈られる小豆澤キミさん

3 だれもが安全で安心して暮らせるためにチラシを配布

10月11日、木次町のサンチェリヴァで、雲南市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議の委員さんや一日警察署長の吉田くんなど20人がチラシ等を配布しました。



一日警察署長の吉田くんもチラシを配りました

最近、市内にカラオケやコンビニエンスストア、インターネットカフェなど深夜営業をする店舗が増え、青少年の深夜外出が増えており、問題行動や犯罪被害に結びつく恐れが高まっています。保護者や地域で青少年を犯罪被害から守るため、同推進会議で周知啓発活動として行われました。

4 島根大学サテライトキャンパス雲南の学生たちが市内で実習

雲南市木次町寺領の食の杜で9月28日、29日の両日、島根大学のフィードワーク授業「食の杜観光実習」が行われ、同大学、島根県立大学（松江、



二日間の学習の成果を発表する学生たち

出雲、浜田キャンパス）、鳥取環境大学から14人の学生が参加しました。木次町が取り組んできた有機農業やシンボル農園である食の杜のコンセプトなどの説明を受けた後、学生たちは4班に分かれて、食の杜内にある奥出雲葡萄園、杜のパン屋さんなどを見学。かやぶき屋根の家では夕食のおかず作りにも挑戦したほか、木次乳業有限会社相談役の佐藤忠吉さんから食、農業にかける思いなども聴きました。2日目は、各班が1日目の学びをもとに食の杜を全国にアピールするためのポスター作りを行い、「食育を全国に広める」「奥出雲葡萄園を人に例える」となど若者らしいアイデアを、藤井勤雲南市副市長らに披露しました。学生が大学から地域に出かけ、地域

5 島根中央子牛共進会に向け、雲南市代表出品牛11頭が決定!!

今年度は、強い台風24号が接近したため、10月9日に審査員による巡回審査を行い代表牛を選抜しました。代表に選ばれた11頭は、11月1日に松江市宍道町の島根中央家畜市場で開催される県中央子牛共進会に出品されます。

- 代表牛は、次のとおりです。
- (町ごとに順不同で掲載)
- 大東町 荒木 和行さん きたやす号
 - 藤原 富美男さん ともゆり号
 - 渡部 晃弘さん ゆか号、まどんな号
 - 加茂町 中林 保夫さん あゆてる号
 - 渡部 彰夫さん よしひさ号
 - 木次町 藤原 盛一さん ゆきはな号
 - 三刀屋町 佐藤 定夫さん ひらいと7号
 - 角折 羊子さん もんいと515号
 - 掛合町 岡田 明さん かつてる号
 - 北尾 正成さん あきたかふく号
 - なお、集畜による比較審査を行っていないため、序列の決定は行っておりません。

市長コラム

里山資本主義の実践

この夏、「里山資本主義」(もたにこうすけ、NHK広島取材班著)なる本が出版されました。

この本では、豊かな生活を享受すべく働きずくめでお金を稼ぐ都会での生活のあり方をマネー資本主義と位置づけられています。

一方、田舎では収入が少なくても、里山には燃料、食料になる木々、きのこ等が、畑には安心安全な食材が豊かにあり、隣同士での物々交換も日常茶飯事で、まさに自然の恵みでの生活が可能なあり方を里山資本主義とされています。

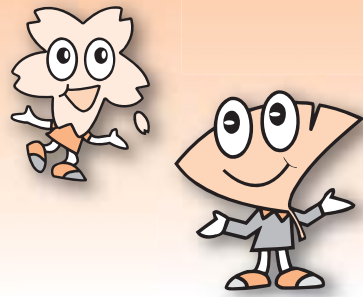
合併9年目を迎えた雲南市は、全域が中山間地で高齢化率が33.8%、島根県の10年先、日本の20年先の状態で、まさに課題先進地と言えます。

そうした雲南市で進めている里山再生プロジェクトは、市の面積の8割を占める里山がかつて担っていたエネルギー供給機能、食料供給機能を取り戻し、市の活力につなげようとする取り組みです。

その取り組みの主旨は、もちろん市民の皆様ですし、加えて元気な高齢者の皆さんが現役で活躍されるまちづくりは、まさに里山資本主義の実践です。



平成25年度雲南市総合社会福祉大会であいさつする速水市長(10月7日、木次経済文化会館チエリヴァホール)



ふるさとウォッチング



9/21

交通事故ゼロをめざし、 運転に気を付けましょう

秋の全国交通安全運動期間の初日に、雲南市交通安全対策協議会、雲南地区交通安全協会等の関係者により国道54号の木次町里方区内で「交通事故ゼロ」雲南関所」(テント村)を開設し、通行するドライバーに交通安全を呼びかけました。テント村開設前、雲南警察署の石川忠文署長から4人の子供たちに1日おまわりさんの委嘱状が交付され、「ほぐたち、わたしたちルールを守って、事故にあわないよう気を付けます」と誓いのことばを述べ、ドライバーに「気を付けてください」「などと呼びかけ、交通安全啓発のチラシやトイレ、トペーパーを手渡していました。



1日おまわりさんに委嘱された子どもたち



チラシを配布する1日おまわりさん

9/22

親子で稲刈り体験を楽しみました

吉田町の宇山営農組合の主催により、「親子で稲刈り体験」が開催され、参加者した親子45人(大学生22人含む)は、秋晴れの中、鎌を用いての手刈り、はで干し等の農作業を楽しみながら体験していました。当日は、稲刈り体験に加え、はんソムリエの藤本真由さん、小村留理さんを講師に子どもも大人も楽しめるクイズの企画や新米でおにぎりをにぎって食べるバイキング形式の昼食も用意されており、会場全体で楽しい時間を過ごしていました。

参加された方は、「雰囲気があるさとそのもの。人が優しく、お米を丁寧に作っていただいていることもわかった」と感想を述べておられました。



親子で稲刈り体験に参加したみなさん

9/23

熱響UNNAN〜まちじゅうからラシックがあふれます!!〜開催

9日から23日まで、「雲南あちこちコンサート」が市内6町で開催され、市民のみならず協力し、各会場とも素晴らしい演奏に盛り上がりました。このコンサートは、地域のみならずクラシック音楽を気軽に楽しむことを目的とした音楽祭であり、宝くじの社会貢献広報事業として実施されました。

最終日のプレミアムコンサート「LEGEND」は、至高の調べ〜は、加茂文化ホールラメールで行われ、オペラユニットLEGENDと鍵盤男子が繰り広げる演奏とトークに会場は大いに沸きました。前日にLEGENDによるワークショップに参加した地元小学生や、地元サックス奏者との共演もあり、雲南ならではのコンサートとなりました。終始、拍手や歓声に包まれ、観客は総立ちとなり、

まさしく熱響して音楽祭のフィナーレを締めくくりました。



盛り上がる最終日のプレミアムコンサート「LEGEND-至高の調べ」

9/28

島根県で初のスペシャルオリンピック 日本・夏季地区大会開催!

2013年第1回スペシャルオリンピック日本・島根設立準備委員会夏季地区大会の総合開会式及びバスケットボールが三刀屋文化体育館アスパルで行われ、8歳〜40歳の知的障がいのある15人のアスリートが出場しました。2人のアスリートが「私たちは精一杯力を出して勝利をめざします。たとえ勝てなくても頑張る勇気をあたえてください」と力強く選手宣誓をした後、バスケットボールの競技が始まりました。競技は、ターゲットパス、10メートルドリブル、スポットショットの3種類の個人技能競技とチーム競技があり、日頃のトレーニングの成果を発揮していました。



スポットショットするアスリート

島根県での活動は、休止状態でしたが、昨年バスケットボール、水泳、陸上競技の取り組みを再スタートさせ、初の試みとして今年大会が開催されました。29日、松江市で水泳、11月に雲南市で陸上競技大会が行われます。

9/29

工藤重典率いる木管名手たちの饗宴に魅了されました

「工藤重典率いる木管名手たちの饗宴」が加茂文化ホールラメールで開催されました。今回のコンサートは、市民のみならず、良質なクラシックコンサートを提供するために、宝くじの社会貢献広報事業として実施しました。

今回は、木管五重奏にピアノが加わった贅沢な内容であるうえに、出演者は、世界的フルート奏者の工藤重典さんと、各楽器を代表する名手たちが揃っており、市内の吹奏楽部生徒から、音楽愛好者、専門家までが、一流の演奏を聴くために来場しました。名プレーヤーたちが紡ぎ出す極上のハーモニーに、会場全体が魅了され、割れんばかりの拍手が続ききました。



木管名手たちの饗宴の様子

10/6

山の恵みとエネルギーを体感しました

掛合町波多の満壽の湯で波多温泉まつりに併せ、森林バイオマスフェスタ2013が開催され、たくさんの方々が賑わいました。満壽の湯には、雲南市で第一号機となる木質チップボイラーが導入され、市内の森林から搬出された林地残材を加工した木質チップを燃料に温泉の加温を行っております。当日は、チップボイラーの紹介や足湯体験、竹炭づくり実演、世界大会に出場された永井俊幸さん(広島県在住)によるチエンソーアート実演、丸太切り大会などが行われました。また、波多の食材を味わおうとイノシシ汁の無料配布、やまめの塩焼き、山菜おこわなどが振る舞われていました。



丸太切り大会で女性はハンデをもらい男性と対戦しました

(表紙に写真掲載)

女鹿田秀穂さん・紀子さんのお子さん



あん杏ちゃん (大東町新庄)
平成24年11月27日生まれ
杏ちゃん、一歳おめでとう♪
可愛い笑顔にみんなが元気をもらっています。のびのび育ってね♡

渡部和晃さん・美紀さんのお子さん



ゆうと悠斗ちゃん (木次町上熊谷)
平成24年11月19日生まれ
1歳の誕生日おめでとう☆
これからも、笑顔のかわいい悠斗のまま、元気に大きく育ってね♪

立野裕輔さん・英子さんのお子さん



はるき陽基ちゃん (大東町下佐世)
平成24年11月30日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡
これからも元気いっぱい陽基でいてね♪



11月で満1歳 おめでとう

わが家のHOPE

指賀良太さん・芳恵さんのお子さん



せな聖奈ちゃん (大東町大東)
平成24年11月7日生まれ
せなちゃん1歳の誕生日おめでとう♪
これからも元気にのびのび育ってね♪

布野卓也さん・小百合さんのお子さん



ゆうと結斗ちゃん (三刀屋町給下)
平成24年11月13日生まれ
毎日ゆうくんに幸せをもらってるよ。
ありがとう。可愛いいけずなゆうくん一歳おめでとう♡

祝原浩二さん・恵子さんのお子さん



わかな和奏ちゃん (加茂町猪尾)
平成24年11月7日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♪ 笑顔の素敵なわかかなちゃん♡ お兄ちゃんといっぱい遊んで大きくなってね♪

山崎啓二さん・寛子さんのお子さん



あおい蒼依ちゃん (加茂町加茂中)
平成24年11月14日生まれ
祝★一歳。
めざせマエケン、未来の若鯉♪

12月で満1歳(平成24年12月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
11月11日(月)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

- ①お子さんの名前(ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前(ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント(40字程度)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときは問い合わせください。



ふるさとウォッチング

10/11

8人制サッカー「UNNANリーグ」開幕!

近年、市内でスポーツ少年団サッカー部をはじめ、社会人もフットサルやサッカーを楽しむ方が多くありますが、活動が制約され身近にサッカーを楽しむ機会が減少しているとの声が聞かれ、雲南市体育協会サッカー部と(株)キラキラ雲南が連携し、雲南市でのサッカーの普及と多世代の交流をめざし、8人制サッカー「UNNANリーグ」を開催することになり、選手など70人が参加し、開会式とオープニングゲームが大東公園多目的広場で行われました。開会式では、雲南市のFCばるまの山根智憲選手と奥出雲町の仁多クラブの松島幹典選手が選手宣誓し、土江教育長の始球式で開幕しました。このUNNANリーグは、市内外から5チームが参加し、11月22日までの間に総当たり戦で順位が決定される予定です。



選手宣誓する山根選手(右)と松島選手(左)

10/13

尾原ダム・さくらおぼろち湖祭り2013

尾原ダム・さくらおぼろち湖祭り2013が島根県さくらおぼろち湖ポート競技施設周辺で行われ、中林知香さんのライブやウルトラクイズなど盛り沢山のステージイベントやホースセラピー体験、シーカヤック体験などの催しに多くの人で賑わいました。また、Damサミットin尾原ダムでは、ダムマニア、ダムライターの宮島咲さんによる基調講演やダム堤体見学会も同時に行われました。このほかにも、エッグフェスティバルも行われ、市内外から11店が出品し、オムライスや丼物の玉子料理を食べ比べ、会場のみなさんの投票により、食酒処かわばた(松江市)のCheese粥茶碗蒸しがグランプリを獲得しました。

10/13

第31回 掛合町ふるさとまつり

掛合町ふるさとまつりが掛合中学校グラウンド周辺で行われました。掛合保育所の子どもたちによるしよつきり太鼓で始まり、掛合音頭や掛合太鼓揃い打ち、おかで駅伝、また、波多コミュニティ協議会の楽しいステージ、掛合町の若者団体「レッツゴーヤング」による地区対抗早食い大会も開催され、多くの人で賑わいました。



毎年恒例のむかで駅伝

今年新たに開催された地区対抗早食い大会



波多コミュニティ協議会のメンバーが仮装し踊りを披露しました



出店されたテント村は多くの方で賑わいました

【展示・体験コーナー】



▲保健推進課・検診コーナー



▲展示・体験コーナーの様子



▲縫合体験コーナー



▲ボランティア展示コーナー



▲BLS（一次救命処置）体験コーナー



▲救急車展示コーナー

催し物会場では、今年も院内各部署の職員が日頃の業務の特徴を活かしたイベントを企画しました。妊婦さん体験やお母さん体験、白衣体験、リハビリ体験、心肺蘇生体験をはじめ、脳年齢測定、肺年齢測定など、たくさんのお客様も楽しんでおられました。屋外の救急車には子どもたちが列を作り、救急隊のベストを着てサイレンを鳴らし、スピーカーで「救急車が通ります！」と大喜びでした。診療局では今年も「縫合体験」と「腹腔鏡手術体験」などを用意し、実際にシミュレーターを使って治療の体験をしてもらいました。「縫合体験」をされた女性は「難しいね」といながらも見事な手さばきで、指導した医師も驚いていました。「腹腔鏡体験コーナー」には今年もたくさんのお子どもたちが列を作ってくれました。真剣な目で見ながら参加してくれた子どもたち。この中から未来の雲南病院を支えるスパー外科医が誕生してくれば、と思います。



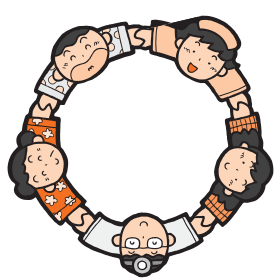
▲看護師らによる「銭太鼓」

来節ショー」。日頃病院を支えていただいている病院ボランティア「ごっこ人」の石川さんによるユーモアあふれる軽妙な司会（見事な三味線も披露してくれました）と、当院勤務の中林看護師の美声で幕を開けました。また、今回は看護部長をはじめとする看護師と総務課長がこの日に向けて猛特訓した銭太鼓を披露し、そして大トリは、恒例の「どじょうすくい」。今年も松井事業管理者、大谷院長、佐野副院長、森脇診療局次長、田中事務部長が、日頃の姿からは想像の出来ないユニーク



▲医師らによる「どじょうすくい」

な腰つきと表情で会場を沸かせ、大盛り上がりの中、第3回の病院祭は幕を閉じました。この病院祭は、病院職員だけでなく、地域の方々も一緒に準備してきたものです。病院祭をきっかけにこれからも地域とのつながりをもっとと深く、ぬくもりあふれる病院づくりに努めていきます。



今年も病院祭を開催しました！！

雲南病院だより

9月28日、第3回雲南市立病院 病院祭を開催しました。平成23年度の市立病院移行を契機に、地域の皆さんと病院との交流を深め、病院のことをもっと知ってもらおうと始めたこの病院祭、3回目の今年も朝からたくさんの方々がお来場されました。

今年のテーマは「つながるうんささえあおう！地域とともに、ぬくもりのある病院をめざして」。病院職員だけでなく、地域の皆さんにもたくさんお手伝いしていただき、まさにぬくもりいっぱい、手作りの祭りとなりました。オープニングセレモニーでは、恒例となった院内保育所「ほたるキッズ」の子どもたちが登場し、個性豊かな子どもたちが元気なお遊戯を披露し、会場を盛り上げてくれました。



▲林 拓男院長先生による基調講演

生に「高速道開通で見えてくる新しい医療」地域包括ケアの実際」と題して講演していただきました。「寝たきりゼロ作戦」をきっかけに保健医療、福祉の連携をはかり、30年以上にわたって試行錯誤を繰り返して作られた、地域住民や行政も含めた「地域包括ケアシステム」について話していただき、中でも「点や線だけでなく、地域全体での面での連携が重要」という言葉が、今後我々雲南市の地域づくりへのキーワードとして、

とても印象に残りました。周囲の環境や高齢化率、人口規模など、雲南市と似た地域での先進的な取り組みに、来場された住民の皆さんも真剣に聞き入っておられ、今回の講演をきっかけに「雲南型地域包括ケアシステム」づくりに積極的に当院も参画していかなくては、と感じました。午後の部では、メイン会場は音楽イベントが目白押し。地元のかはし音楽教室「M-kids」の子どもたちのかわいらしい歌と演奏の発表会。島根大学医学部ボランティアサークル「フローラ室内楽団」のぬくもりあふれる演奏が会場に響きわたっていました。あの「あまちゃん」のテーマ曲もありました。またこの日は、県内外の医師や看護師、医学生による「うんなん医療見学ツアー」の一行も会場を訪れてくれました。ツア参加者の一人、出雲市出身で、現在東京で活躍されている音楽療法士の方には、飛び入りで参加いただき、会場の皆さんと一緒に「月の砂漠」を合唱してもらいました。自ら電子ピアノを演奏して歌い、会場の皆さんをのせる技はさすが。いつか、



▲「フローラ室内楽団」による演奏



▲たかはし音楽教室「M-Kids」の発表

雲南市民の皆さんを音楽で癒やしてくれる日が来ることを願っています。

院内サロンふれ愛♡

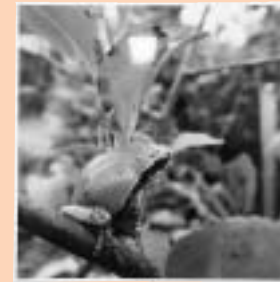
11月・12月の開催日：
 11月 8日(金)・22日(金)
 12月13日(金)

なお、12月13日にはクリスマス会を行う予定と
 しています。詳細は決まり次第お知らせいたします。

お気軽にお越しください。
 問い合わせ先：
 健康管理センター保健推進課 ☎0854-43-3602

時間：午後1時30分から3時30分
 場所：雲南市立病院 南棟2階 ドック検診室

展示コーナーのご紹介



展示者：野々村健司



展示者：雲南市人権センター教養文化教室
パッチワーク教室



11月は児童虐待防止
推進月間です

全国的に児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に、子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況です。児童虐待は社会全体で早急に解決すべき重要な問題です。児童虐待の根底には「育児不安」や「ストレス」があると言われております。子育ては、その時期ごとにつらくて大変なことや、思うように行かないことがあるものです。



しつけとは、基本的な生活習慣や社会のルール・マナーなどを身につけるよう働きかけることです。これは子どもの発達や理解度に配慮しながら行っていくもので、暴力などで従わせるものではありません。



大きく激しく揺さぶらない！

乳幼児揺さぶられ症候群 赤ちゃんがなにをやっても泣きやまないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいのですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い損傷を受けることがあります。どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。また、周りの人に頼り、協力してもらおうのもひとつの方法です。

虐待を受けたと思われる子どもがいたら。

ご自身が出産や子育てに悩んだら。

子育てに悩む親がいたら。

児童相談所(全国共通ダイヤル)や市町村の窓口へ連絡・相談ください。

全国共通ダイヤル
0570-064-000

 児童相談所に電話がつながります。

雲南市役所 健康推進課
0854-40-1045



連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

相談機関 雲南市では、全ての子どもたちが安全で安心な生活を営み、ここから健康に

育まれる地域社会を実現するためにさまざまな母子保健事業を実施しています。また、保護を必要とする児童を早期に発見し適切な保護を図るため、雲南市要保護児童対策地域協議会を設置して、関係機関との適切な連携に努めています。どんな小さなことでも、気になることがあるときは相談機関へ連絡・相談ください。

デフ・パペットシアターひとみ座
「森と夜と世界の果てへの旅」
 11月4日(月・振替) 開場14:00 開演14:30
 木次経済文化会館 チェリヴァホール 2階ホール
 料金 一般：1,000円、高校生以下：800円(当日各500円増)
 【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

人権センター定例公開講座
「人は生まれながらに自由で平等」
 ～性的指向と性自認～
 11月14日(木) 19:00～
 加茂総合保健福祉センター かもてらす
 講師 うえだちひろ 上田地優さん(紫の風代表)
 【問】人権センター ☎0854-42-1767

第三セクター等の業務内容と経営状況を報告

平成24年度末現在、市が出資または出捐する法人（第三セクター・財団法人・土地開発公社）は5つあります。このうち、地方自治法第243条の3第2項の規定により市議会に報告した、土地開発公社、市の出資割合が50%以上の第三セクター及び財団法人について、平成24年度の経営状況をお知らせします。併せて、市の出資割合が50%以下の第三セクターである株式会社吉田ふるさと村の概要をお知らせします。

雲南市では、決算資料等に基づき、定期的な点検評価を行いながら、より一層効果的かつ効率的な法人運営となるよう努めてまいります。

株式会社キラキラ雲南			
設立年月日	平成6年4月1日	資本金額 (市の出資割合)	3,000万円 (80%)
主な業務内容	◇文化・スポーツ事業の企画運営 ◇「ラメール」、「チェリヴァホール」、「古代鉄歌謡館」、「アスパル」、「加茂B&G海洋センター」、「加茂中央公園」、「大東公園」の施設管理運営 ◇市立図書館運営業務		
総収入	2億1,551万円 ※指定管理料1億3,356万円を含む		
当期純利益	4万円	利益剰余金	30万円
		純資産	3,030万円

木次都市開発株式会社			
設立年月日	平成2年4月2日	資本金額 (市の出資割合)	1,300万円 (86.2%)
主な業務内容	◇特産品販売 ◇レストラン経営 ◇「おろち湯ったり館」、「サンワーク木次」、「木次健康の森」の施設管理運営		
総収入	1億1,332万円 ※指定管理料3,125万円を含む		
当期純利益	192万円	利益剰余金	377万円
		純資産	1,677万円

公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団			
設立年月日	昭和63年11月16日	資本金額 (市の出資割合)	5,000万円 (60%)
主な業務内容	◇たたら製鉄に関する文化事業の企画運営 ◇「菅谷たたら山内及び山内生活伝承館」、「鉄の歴史博物館」、「鉄の未来科学館」、「地域特産品処理加工施設」の施設管理運営		
総収入	3,787万円 ※指定管理料2,156万円を含む		
一般正味財産 増減額	△36万円	一般正味財産 期末残高	3,487万円
		正味財産 期末残高	8,487万円

雲南市土地開発公社			
設立年月日	昭和50年5月29日	資本金額 (市の出資割合)	500万円 (100%)
主な業務内容	◇公共用地、公用地等の取得、管理・処分等		
総収入	1億5,155万円		
当期純利益	△1億775万円	累積準備金	5億8,213万円
		純資産	5億8,713万円

株式会社吉田ふるさと村			
設立年月日	昭和60年4月1日	資本金額 (市の出資割合)	6,000万円 (25.0%)
主な業務内容	◇農林産物加工食品の製造販売 ◇管工事、下水道施設工事 ◇雲南市民バス「広域路線バス」「吉田地域バス（予約型バス含む）」の運行管理業務 ◇国民宿舎「清嵐荘」の施設管理運営 ◇第三種旅行業 ◇たまごかけごはん専門店「飯匠お玉はん」の経営		

※経営状況については、雲南市からの出資割合が50%以上の第三セクター及び財団法人のみ掲載しております。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

地域運動指導員さんを紹介します（掛合町）



掛合町の地域運動指導員さん
 [左上より]
 北尾輝香さん、天根壽子さん、金山由美子さん
 (右上 湯立恵子さん)

雲南市では、市民のみなさん身近なところで、からだを動かすことの楽しさや大切さを伝える「地域運動指導員」さんが活躍されています。今回は、掛合町で活躍されている3人（全4人）の指導員の方々に話を伺いましたので紹介します。

地域運動指導員さんの声

出合いが大切
 地域のサロンに出掛けるとたくさんの高齢者との出合いがある。人生の先輩として教わることは多く、とてもありがたい。そんな人達に「お茶飲みに来るだわ」などと声を掛けてもらう。そしてまたいろいろ話を聞かせてくださる。地域の人がつながりができることがこの活動の素晴らしいところだと思つ。

これからの希望と夢
 掛合町では街部に出掛けにくいと感じている（行く手段がない）方がおられるので、誰でも気軽に参加できるような、家から近い場所に集落単位のサロンをつくりたい。集まって話をしたり聞いたりしてあげること、高齢者の方の居場所が増える。サロンの中で少しでも一緒にからだを動かして、いつまでも元気で楽しい人生を送ってもらいたい。

市の介護予防事業や地元のサロンなどでの体操紹介、近所での声かけ活動などで、健康づくりのお手伝いをされています。ぜひ、みなさんも地域運動指導員さんと一緒にからだを動かしてみませんか？

身体教育医学研究所うんなん
 ☎0854-45-0300

特別支援教育



「発達障がい」を理解する

その1 学習障がい
 前号で「発達障がい」について述べましたが、今月号から3回シリーズで「学習障がい」、「注意欠陥多動性障がい」、「広汎性発達障がい」について述べてみたいと思います。

「学習障がい」の定義には医学的定義と教育的定義があります。教育的定義として文部科学省は「学習障害児に対する指導について」（1999年）の中で次のように定義しています。

学習障害とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。学習障害は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因となるものではない。

やさしくて穏やかなA君、どこにでもいる元気な小学校3年生。でも、黒板の文字がなかなか写せないのです。写すのが遅いだけでなく、間違いも目立ちます。音読

も苦手です。みんなと同じ速さで読むことができません。行をとばしたり、同じところを読んだりすることもあります。最近少し元気がなくなってきたような気がします……。

A君はのちに学習障がいと診断されました。学校では、A君の特性を理解し、授業の中でできるだけ書く活動を少なくするようにしました。板書は、色子ヨークを使って書き写すところをかこんだり、書きやすいように枠を大きくしたり、ワークシートを用意したりしました。また、文章で書いても、箇条書きやキーワードで書いてもいいこととするなど学級全体の取り組みも工夫しました。なんとなく、自分の苦手さを感じ始めていたA君、できることが増え、意欲的に学習に取り組みるようになりました。

学習障がいの子どもに限らず、できないことを強く経験する子どもは無力感を示します。ちょっとしたがんばりからできる課題を提供し、より多くの成功体験を味わわせることが大切なのです。「できたー」「わかったー」時の子どもたちの笑顔は最高にすてきです。

雲南市の給与・定員管理等【概要版】

●人件費の状況（平成24年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成24年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
24年度	41,898人	292億900万円	2億5,730万円	45億5,684万円	15.6%

●職員の給与の状況（平成25年度普通会計予算）

区分	職員数 (A)	給与				1人当たり 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末勤労手当	計 (B)	
25年度	487人	18億7,264万円	3億2,705万円	6億7,401万円	28億7,370万円	591万円

(注)「職員手当」とは、扶養手当、通勤手当、時間外手当、管理職手当などの諸手当で退職手当は含まない。

●職員の平均給料月額及び平均年齢（平成25年4月1日現在）

職種	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	(324,921円) 328,490円	42.0歳

(注) 1 平成25年度地方公務員給与実態調査に基づくものである。
2 ()内は「給与の特例に関する条例」により1.0～1.5%減額支給後の額です。
3 国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律により減額支給措置後の額です。

●職員の初任給の状況（平成25年4月1日現在）

区分	雲南市	国
一般行政職	172,200円	163,987円*
	140,100円	133,418円*

●職員手当の状況

①期末勤労手当（平成25年4月1日現在）

区分	雲南市		国	
	期末手当	勤労手当	期末手当	勤労手当
6月期	1.2月	0.675月	1.225月	0.675月
12月期	1.35月	0.675月	1.375月	0.675月
計	2.55月	1.35月	2.6月	1.35月
職制上の段階など による加算措置	役職加算	5～15%	役職加算 管理職加算	5～20% 10～25%

③扶養手当（平成25年4月1日現在）

区分	雲南市	国
配偶者	13,000円	13,000円
子等のうち2人目まで(1人につき)	6,500円	6,500円
	扶養親族でない配偶者があ る職員(そのうち1人)	6,500円
配偶者のない職員 (そのうち1人)	11,000円	11,000円
子等のうち3人目以降(1人につき)	6,500円	6,500円
満16歳の年度始めから満22歳の年度末 までの子に対する加算額(1人につき)	5,000円	5,000円

●特別職等の報酬等の状況（平成25年4月1日現在）

区分	給料月額等	区分	期末手当支給割合
給料	市長 (801,000円) 890,000円	市長	6月期 1.4月分 12月期 1.6月分 計 3月分
	副市長 (670,530円) 721,000円		
	教育長 (607,050円) 639,000円		
報酬	議長 413,000円	議長 副議長 議員	
	副議長 354,000円		
	議員 328,000円		

(注) ()内は条例により市長、副市長、教育長それぞれ10%、7%、5%減額後の額である。

●職員数の状況（各年4月1日現在）

区分	一般行政 部門	教育行政 部門	公営企業等 会計部門 (市立病院除く)	合計
25年度	417人	70人	42人	529人
24年度	419人	80人	42人	541人
増減	▲2人	▲10人	0人	▲12人

(注) 1 雲南市の条例による定員は654人です。
2 職員数については、平成25年度地方公共団体定員管理調査に基づく職員数である。

☆平成25年1月1日から基本給を1.0～1.5%減額支給しています。

この【概要版】は、給与・定員管理等について公開する情報の一部を抜粋したものです。

このほかの情報については、雲南市のホームページ (<http://www.city.unnan.shimane.jp>) に掲載しています。

問い合わせ先：雲南市役所総務部人事課人事給与グループ ☎0854-40-1021

市役所からのお知らせ

表彰状
おめでとうございます

◎叙勲

旭日単光章

地方自治功労により
藤原房吉さん（大東町）

◎島根県知事表彰

みんなで守り育てるしまね
の道と川の愛護活動表彰

地域における道路や川などの草刈り、清掃といった愛護活動に努めた功績により
新市いきいき会（木次町）

◎平成25年度島根県社会教育 委員連絡協議会長表彰

社会教育委員として長年に
わたり地域の社会教育活動に
寄与した功績により
三木弘道さん（大東町）

◎平成25年度島根県献血推進 協議会功労者表彰

献血回数 600回
佐藤和夫さん（三刀屋町）
献血回数 200回
毛利真由美さん（木次町）

ありがとうございます
ありがとうございました

献血回数 100回

狩野恒雄さん（大東町）
藤原義夫さん（大東町）
（希望者のみ掲載）

◎ふるさと納税

雲南市に次のご寄附をいた
だきました。厚くお礼申し上
げます。

森山伸夫さん(神奈川県相模原市)
原田憲一さん(島根県雲南市)
高橋 潮さん(奈良県河合町)
陶山栄蔵さん(兵庫県尼崎市)
藤原達郎さん(島根県松江市)
江島利典さん(奈良県橿原市)

社会保険労務士
によるねんきん
相談会

市民環境生活課
☎0854-40-1031

日本年金機構松江年金事務
所では、市民の皆様の利用を
図るため、島根社会保険労務
士の協力により、ねんきん
定期便・特別便の臨時相談を
実施します。たくさんのご来

場をお待ちしています。
相談には、ねんきん定期便
等をお持ちください。
代理人の場合は委任状が必
要です。

【日時】
11月27日(水)
午前10時～
午後3時30分まで

【場所】
木次総合センター
雲南市幼稚園
園開放

学校教育課
☎0854-40-1072

雲南市内の幼稚園では、次

大東幼稚園	☎43-2710	斐伊幼稚園	☎42-2130
西幼稚園	☎43-6005	寺領幼稚園	☎42-0870
佐世幼稚園	☎43-2817	西日登幼稚園	☎42-0875
海潮幼稚園	☎43-2298	三刀屋幼稚園	☎45-2168
加茂幼稚園	☎49-6761	飯石幼稚園	☎45-2751
木次幼稚園	☎42-2173	鍋山幼稚園	☎45-3762

市外局番はいずれも0854です。

11月の税金
国民健康保険料(第5期)
後期高齢者医療保険料
(第5期)
納期限は12月
2日月

のように幼稚園開放を行いま
す。在園児といっしょに遊ん
でみませんか。ご希望の方は、
保護者同伴でおいでください。
幼稚園ごとに開放日が異な
ります。詳しくは各幼稚園に
問い合わせください。
【期日】
11月13日(水)～11月19日
(火)のいずれかの日(※土日
は除く)
【時間】
午前9時～午前10時30分
【対象】
平成20年4月2日～平成23
年4月1日生まれの幼児
【場所】
大東町・加茂町・木次町・
三刀屋町の幼稚園

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



徘徊SOSネット

員の募集

徘徊により行方不明になっ

た方の状況等を協力機関へお
知らせし、目撃情報などの情
報提供をいただくことで早期
発見へつなげることを目的に、
認知症徘徊SOSネットワーク
を立ち上げています。

現在、個人の方、公的機関、
商店や金融機関など地域の事
業所・団体の方に、協力機関
として登録いただいています。
協力会員の募集は随時行っ
ています。メールアドレスま
たはFAXによる登録になり
ます。多くの方に登録いただ
きますようご協力ください。

詳しくは地域包括支援セン
ターへ問い合わせください。
地域包括支援センター、総
合センター保健福祉課では高
齢者の相談を受けています。
秘密は固く守ります。お気軽
にご相談ください。

【問い合わせ、相談先】
●地域包括支援センター
☎0854-40-1043
●地域包括支援センター大東
☎0854-43-5671



女性に対する暴力をなくす運動

男女共同参画センター
☎0854-42-1767

【期間】11月12日(火)～
11月25日(月)

配偶者からの暴力、性犯罪、
売買春、セクシュアル・ハラ
ズメント、ストーカー行為や
人身取引等、女性に対する暴
力は、女性の人権を侵害する
もので、決して許されません。
些細なことでもかまいません。
あなたの声を聞かせてくだ
さい。相談は無料で、秘密
は厳守します。

【相談機関】
◆男女共同参画センター
女性相談専用ダイヤル
☎0854-42-3838

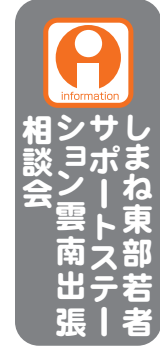
(平日の午前8時30分～午後

うんなん家庭の日
11/17
毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です
社会教育課 ☎0854-40-1073

地域包括支援センター

三刀屋
☎0854-45-5122

認知症徘徊相談・高齢者虐
待相談
専用電話(24時間対応)
☎0854-40-1066



しまね東部若者サポートステーション 雲南出張相談会

産業推進課
☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートス
テーションでは、働くことに
悩みを抱える若年者の自立に
向けて、心理カウンセリング
やキャリアカウンセリングな
どを実施します。

ご本人はもちろん、保護者
やご家族の方、関係機関の方々
からのご相談もお受けします。
相談は無料ですが、事前予約
が必要です。

【日時・場所】11月27日(水)
一部 午前9時～正午
ハローワーク雲南
二部 午後1時～午後3時
雲南市勤労青少年ホーム
(毎月の第4水曜日開催)

【対象者】
15歳～概ね40歳まで
【問い合わせ】
しまね東部若者サポートス

女性相談センター

☎0852-258071

(平日、土日の午前8時30分
～午後5時。ただし、土日は
電話相談のみで面接不可)

◆出雲児童相談所
☎0853-218789

(平日の午前8時30分～午後
5時)

【弁護士相談】
雲南市男女共同参画センター
では女性弁護士相談を行いま
す。申込みは、雲南市男女共
同参画センター☎0854-
42-3838まで。

【日時】
12月5日(木)午後1時30
分～午後3時30分

【場所】
雲南市男女共同参画センター



全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

雲南市人権センター
☎0854-42-1767

松江地方事務局及び島根県
人権擁護委員連合会では、女
性をめぐる様々な人権問題の
解決を図るための取り組みの
一つとして、『全国一斉「女
性の人権ホットライン」強化
週間』を次の通り、いつもよ

ティション(サポステ松江)

☎0852-33-7710



11月の古紙回収

市民環境生活課
☎0854-40-1033

ゴミを減らし、限りある資
源を大切にしましょう。リサ
イクルにご協力ください。

町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	11月17日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、海潮交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	11月3日 第1日曜	自治会単位
木次町	11月17日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター、雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	11月10日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

【回収品目】

古紙(ダンボール・雑誌類
・新聞紙・広告チラシ)
回収品目以外の持ち出しは
不法投棄となりますのでご注
意ください。

●品目ごとに紐でくくる

●一絡みは10kg以内

●持ち出しは当日のみ

●吉田町、掛合町の古紙回収
は今までどおりです。



平成25年度原子力防災訓練

危機管理室
☎0854-40-1027

雲南市では、万が一の原子
力災害発生に備え、県、周辺
関係市合同による原子力防災
訓練を2日間に分けて行いま
す。

◆11月5日(火)

初動対応訓練、学校等屋内
避難等訓練ほか(雲南市災害
対策本部を設置し訓練を行
います。)

◆11月10日(日)

住民等避難措置等訓練(木
次町八日市地区の住民に参
加いただき、広域避難所を掛
合体育館と想定し避難する訓
練を行います。)

第29回 早稲田大学留学生ホームステイ事業
what?
How
ホストファミリー募集
大東国際文化交流協会では、毎年、早稲田大学に留学している学
生をホームステイ事業として受入れています。
この期間中に留学生を家族の一員として受入れ、一緒に生活して
いただくご家庭を募集します。ホームステイは日常生活の中で英語に
触れ、お互いに異文化を学ぶよい機会です。
雲南市内の皆さまからのご応募をお待ちしています。
【期 間】平成26年2月9日(日)～3月8日(土)
【締 切】11月29日(金)
【申込・問い合わせ】大東国際文化交流協会 事務局
(大東総合センター自治振興課内) ☎0854-43-8168

11月18日(月)～24日(日)

【相談時間】
午前8時30分～午後7時ま

で

※ただし、土曜日・日曜日は
午前10時から午後5時まで

【電話番号】
「女性の人権ホットライン」
☎0570-070-810

【相談期間】
夫やパートナーからの暴力
や、職場におけるセクシユア
ル・ハラズメント、ストーカ
ー行為などでお困りの方、周
りでそういったことを見聞き
したという方、お気軽にお電
話ください。相談は無料で、
秘密は厳守します。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



マダニによる感染症に注意しましょう

健康推進課 ☎0854-40-1045

マダニが媒介するウイルス感染症「重症性熱性血小板減少症候群(SFTS)」の患者が今年初め国内で発生が確認され、鳥根県内でも7月に患者の発生が報告されました。重症性熱性血小板減少症候群は2011年に初めて特定された新しいウイルスに感染することによって引き起こされる病気で、主な症状は発熱と消化器症状ですが、重症化し、死亡することもあります。感染予防にはマダニに咬まれないようにすることが重要です。森林や草むら、やぶに入る際には十分に注意をしましょう。

●草むらややぶなど、マダニが多く生息している場所に入る場合には、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしましょう。
●屋外活動後はマダニに咬まれているか確認し、吸血中のマダニに気が付いた際には、できるだけ医療機関

で処置しましょう。
●マダニに咬まれた後に、発熱、食欲低下、嘔吐等の症状があった場合には、早めに医療機関を受診しましょう。



平成26年度自治医科大学医学部入学者の募集

健康推進課

☎0854-40-1045

栃木県にある自治医科大学は、全都道府県が共同で設立した医科大学で、卒業後に出身県に戻り一定期間、地域の病院、診療所に勤務すれば、授業料などが全額免除されます。

ふるさと鳥根の医療を守るといふ気概にあふれた方の申込みをお待ちしています。

【募集人員】123人(鳥根県から23人)

【第1次試験日】

●学力

平成26年1月27日(月)

●面接

平成26年1月28日(火)

【試験会場】

サンラポーターむらくも(松江市)

【試験科目】

対策室

☎0852-226684



第4期地域運動指導員養成講座受講生大募集

身体教育医学研究所うんなん

☎0854-450300

地域で健康づくりや介護予防のために身体を動かすこと(運動)を普及する地域運動

「五感で感じる ところ 豊かな旅 大人旅」



鉄の道文化圏推進協議会(雲南市・安来市・奥出雲町)の企画による日帰りバスツアーの参加者を募集しています。

季節の食材で味わう心づくしの昼食と秋の美しい自然を堪能しながら、たたら製鉄の知恵と技を学べる内容となっています。なぜ、たたら製鉄が今も世界各国から高い評価を得ているのか、先人の知恵に触れ、知的好奇心をくすぐってみませんか。

Aコース 11月10日(日) 安来・奥出雲編(申込締切11月1日)

Bコース 11月30日(土) 雲南・奥出雲編
(この日は、めったに見ることのできない田部家庭園がツアー限定公開されます。)(申込締切11月21日)

【料金】お一人5,500円(両コースお申込の方は10,000円)

【募集定員】25人(最少催行人数10人)

【申込み・問い合わせ先】株式会社吉田ふるさと村 観光事業部

☎0854-74-0500

☎0854-74-0501

小児用肺炎球菌のワクチンが変わります



小児用肺炎球菌感染症のワクチンとしてプレベナー(沈降7価肺炎球菌結合型ワクチン)が使用されていましたが、11月1日よりプレベナー13(沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン)に切り替えられます。これにより、従来よりも多くの種類の肺炎球菌に対する予防効果が期待できるようになります。

【プレベナー13の接種スケジュール】

※はプレベナー13により変更になったところです。

初回接種の開始月齢	接種間隔と回数	
生後2月～生後7月未満 (標準的な接種スケジュール)	初回接種	27日以上の間隔をおいて3回接種 (2回目・3回目は生後12月までに完了すること)
	追加接種	初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後であって、※生後12月以降に1回接種(標準的な接種期間は生後12月から15月まで)
生後7月～生後12月未満	初回接種	27日以上の間隔をおいて2回接種 (2回目は※生後13月までに完了すること)
	追加接種	生後12月以降に、初回接種終了後60日以上の間隔をおいて1回接種
生後12月～生後24月未満		60日以上の間隔をおいて2回接種
生後24月～生後60月未満		1回接種

【途中でプレベナー(沈降7価肺炎球菌結合型ワクチン)を接種した方について】

11月以降は定期接種として使用できるのはプレベナー13のみです。残りの接種回数をプレベナー13の接種スケジュールで接種してください。

【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

健康推進課 ☎0854-40-1045
風しんの予防接種費用の助成



11月18日(月) 10月21日(月) 11月18日(月) 身体教育医学研究所うんなん

【申込み・問い合わせ】

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

☎0854-450300

指導員の養成講座を開催し、その受講生を募集します。
【対象者】概ね40歳～60歳代で、講習会終了後、雲南市地域運動指導員として個人またはグループを対象に運動指導や普及啓発のできる方
【時期・日程】平成25年12月～平成26年5月 計6回(1回半日2～3時間程度)
【会場】三刀屋農村環境改善センターほか
【定員】30人
【受講料】無料
【申込期間】10月21日(月)～11月18日(月)
【申込み・問い合わせ】身体教育医学研究所うんなん
☎0854-450300
☎0854-450300
☎0854-450300

先天性風しん症候群発生予防の緊急対策として、任意で予防接種を受けた方の接種費用の一部を助成しています。
【対象者】雲南市に住民登録を有する平成25年4月1日時点で18歳以上の方で、次の要件のいずれかに該当する方
●妊娠を予定または希望する女性
●妊娠を予定または希望する女性の夫
●妊娠している女性の夫(事實上の婚姻関係と同様の事情にある者を含む)
※すでに「風しん」に罹患した方、2回のワクチン接種を受けている方、他の助成を受けている方を除きます。ただし、医師により、抗体価が低下しているため、接種が必要と判断された方は対象となります。
【助成額】●風しん単独ワクチン ↓2,000円
●麻しん風しん混合ワクチン(MR) ↓4,000円
※助成は一人1回のみで、接種費用が助成額に満たない場合は接種費用を助成します。
【助成対象となる予防接種】4月1日～平成26年3月31日に接種したもので
【申請受付期間】平成26年3月31日(月)まで
【申請方法と必要書類】接種後、健康推進課または各総合センター保健福祉課に領収書、接種の内容がわかるもの、印鑑、振込先のわかるもの、保険証・免許証等本人確認のできるもの、母子健康手帳(妊娠している女性の夫のみ)をご持参ください。
また、鳥根県は無料の風しん抗体検査を次のとおり実施しています。
【対象者】鳥根県内に居住する次のいずれかに該当する方
①妊婦と同居の方
②妊娠を希望する女性、妊娠する可能性の高い女性
③上記②の女性と同居の方
【実施期間】12月27日(金)まで
【実施場所】各保健所及び一部医療機関
【問い合わせ先】雲南保健所
☎0854-429645

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



島根県NPO活動推進室
☎0852-2215096

●先駆性及び地域社会への貢献度が高い
●活動期間が、概ね5年以上(学生の団体は概ね3年以上)
●この表彰と同等以上の表彰等を受けたことがない
【応募方法・期限】
11月30日(土)までに、規定の推薦書類を提出(自薦または他薦※高校生の団体は他薦のみ)
詳しくは、島根県NPO活動推進室(☎0852-2215096)まで

【対象の要件】
県内に主たる事務所(本支店または営業所)をおく団体(企業)、県内の学校に在籍す

カムカムミニキーナ
「クママーク」
11月20日(水) 開場 18:30 開演 19:00
木次経済文化会館 チェリヴァホール 2階ホール

【料 金】(全席指定)
一般前売: 3,500円(当日4,000円)
学 生: 2,500円
※未就学生のご入場はご遠慮ください。

【出 演】
やし 八嶋 藤田、のり 智人、のりこ 記子、まつむら たけし 松村 武、やまざき しげのり 山崎 樹範、ほか

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155



島根県司法書士会
☎0852-241402

島根県司法書士会では、司法書士による遺産相続、不動産の売買、ローンの返済、悪質商法、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理などさまざまな法律相談・登記相談を次のとおり行います。

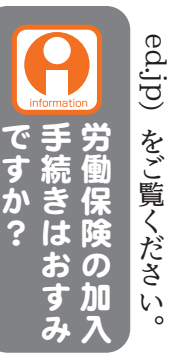
◆松江会場
【日時】
11月16日(土)
午後1時～午後5時
島根県司法書士会館

◆出雲会場
【日時】
11月16日(土)
午後1時～午後5時
今市コミュニティセンター

【場所】
また、労働問題に関する相談に無料で応じる「労働トラブル110番」を開催します。
【日時】
11月23日(土・祝)
午後1時～午後5時
島根県司法書士会館

【予約】
☎0120-1141234
(平日午後0時30分～午後3時30分)
【相談例】
●会社が赤字なのか、給料が遅れている。
●残業手当を支払ってもらえない。

【観覧料】
●一般: 700円
●大学生: 400円
●高校生以下: 200円
※前売券もあります。
※常設展とのセット券もあります。
※「山陰の黎明」関連イベント(縄文入門講座、縄文食体験、アクセサリーづくり体験など)を開催していますので、詳しくは、ホームページ(http://www.izm.ed.jp)をご覧ください。



島根労働局労働保険徴収室
☎0852-207010

一人でも労働者を雇用していれば、労働保険に加入する必要があります。労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、政府が管掌する強制保険制度です。

労働保険に関する事務手続き等は労働保険事務組合や社会保険労務士に委託することもできます。

【労災保険】
労働者の方が業務中や通勤途上に事故にあった場合に、必要な保険給付を行い、被災

【会期】
12月1日(日)まで
※11月26日(火)は休館日です。
【会館時間】
午前9時～午後6時(11月～2月は午後5時まで)
【会場】
県立古代出雲歴史博物館

お詫びと訂正
9月号の掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。
・市長コラム 7ページ
(誤)
奥野帆船工芸は創業から35年
← (正)
奥野帆船工芸は創業から44年

くらしの消費生活窓口
悪質業者の前では誰もが被害者予備群です 被害の現状を知って対応策を覚えよう!

悪質業者のテクニック

- 冷静に判断できない状況をつくる
- 不安や悩みなど、人の弱みにつけ込む
- 「善良なサラリーマン」や「公共機関の職員」を演じる
- 有利なことばかりを強調する

トラブルを防ぐポイント

- 安易に家の中に業者を入れない
- 公共機関の職員を名乗る人には身分証や名刺などの提示を求め、その場で関係機関に電話をして確認する
- その場では決して契約しない
- 家の修繕などの高額な契約は、複数の会社から見積もりを取る
- 業者の名刺は必ず保管しておく

悪質業者を撃退する「断りの言葉」

効果的な断りの言葉

- ★「買いません」
- ★「必要ありません」
- ★「今後、勧誘(電話)は二度としないでください」
- ★「お帰りください」

してはいけない断り方

- ☆「いいです」
- ☆「考えておきます」
- ☆「忙しいのでまた今度」

ダメ!!

優しい人や親切にされた人の頼みごとは断りにくいものです。しかし、契約は相手にどう思われるかで決めるのではなく、自分に必要かを冷静に判断して決めるものです。

「おかしい」「困った」と思ったら ▶▶▶ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 まで

日本一短い
感謝の手紙
35
今回は家族への手紙を紹介します。

おとうさん、おかあさんへ
いつも、ありがとう。おかあさん、ごはんつくってくれてありがとう。おとうさん、しごがんばってね。
むすめへ
いつもおてつだいをいっぱいしてくれてありがとう。自然な優しさが本当にうれしくて元気になりました。
おとうさん、おかあさんより

おかあさんへ
おかあさん、おいしいごはんをありがとう。せんたくもありがとう。みおくりもしてくれてありがとうね。
むすこより
むすこへ
いつも元気に学校へ行ってってくれてありがとう。君の元気がお母さんの元気になるんだよ。元気な君が好き。
おかあさんより

おとうさんへ
いつもあそんでくれてありがとう。いつもすきないろいろなものをかってくれてありがとう。うれしいです。
むすめより
むすめへ
お父さん、お母さんの、お手伝いをしてくれてありがとう。それと、うちに生まれてくれてありがとう。
おとうさんより

たたらの里山再生雇用創造推進協議会 セミナー日程

詳しくは、たたらの里山再生雇用創造推進協議会ホームページもしくは、雲南市役所産業振興部及びハローワーク雲南にチラシがありますので、ご覧ください。

～主に求職中の皆さんを対象とするプログラム～

付加価値の高い食産業の担い手養成講座

地域で生産される農産物の魅力を知り、それらを活かすことができる人材を育成することを目的に、季節の野菜をもちいた料理実習を実施します。

- 講師：庄司いずみさん（野菜料理家） ■日時：11月11日（月） 11:00～14:00
- 場所：かもてらす研修室・栄養指導室

情報発信等の担い手養成講座

地域資源や自社商品が持つ特徴や魅力を活かし、それらを効果的に伝えるための情報発信技術を学びます。人気旅行雑誌（ことりっづ）の編集者を講師に招き、チラシや冊子などの作成における写真撮影や効果的なコピーの作り方などを学びます。

- 講師：下西由紀子さん（有限会社スリージャグス／ことりっづ編集部） ■日時：11月18日（月） 14:00～16:00
- 場所：たたらの里山再生雇用創造推進協議会事務所（加茂町南加茂）

自伐林家養成講座

自伐林家とは、自己所有山林から材を切り出し、収入を得て自立する人を言います。協議会では、自立する自伐林家が増えることで、雇用拡大につなげることをめざしています。自伐林家の育成を目的とする「林業技術講習」を実施します。雲南市の市有林に入り、実際にチェーンソーを用いて立木の伐倒、造材演習を実施します。

- 講師：グリーンパワーうなん ■日時：12月1日（日） 9:30～15:30
- 場所：明石緑ヶ丘公園（三刀屋町坂本） ■参加費：500円（団体保険料加入費）

「食の起業家養成講座」

地域の食材をいかし、新たな賑わい拠点、雇用機会の創出を担う人材を育成することを目的に、実践者を講師に招き、食の起業に向けた事業計画の立案方法を学び、カフェ、レストランなどの開店に必要な知識、ノウハウを習得します。※本講座は全6回の連続講座として実施するものです。

- | | |
|--|---|
| <p>第3回 (実践編)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■講師：松場 忠さん・六浦千絵さん（群言堂） ■日時：11月13日（水） 18:30～ ■場所：山里かふえはしまん（吉田町吉田） | <p>第4回 (実践編)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■講師：森山太史さん（食の縁結び市場 山太 店主） ■日時：11月27日（水） 18:30～ ■場所：おたまはん（三刀屋町三刀屋） |
|--|---|

～主に企業の皆さんを対象とするプログラム～

金属加工業の技術を活かした新商品開発講座「雲南ものづくり経営開花塾」

現在、機械は動かすだけでなく、作業者が労働災害の被害にあわないように、機械を安全にすることが重要になっています。そのためには、国際（ISO12100）、国内（JIS B 9700）の規格に沿った機械の設計が求められており、その考え方の根幹となるのが「機械安全」です。本講座ではオムロン株式会社より講師を招き、「機械安全」の中で、非常に重要な「リスクアセスメント」の基本的な内容を実習を通じて学びます。

- 講師：時岡 崇さん（オムロン株式会社） ■日時：11月19日（火） 8:50～17:30
- 場所：たたらの里山再生雇用創造推進協議会（加茂町南加茂）

販路開拓を担う中核的人材育成講座「うなん食ビジネス経営革新塾」

地域産品の販路開拓に必要な「成功イメージの共有」「情報・知識」「理論・実践」をテーマとする一連のカリキュラムを実施し、マーケットニーズに基づく、商品開発、営業戦略の立案と実践演習を実施します。

日本最大級のお取り寄せサイトである「おとりよせネット」を運営するアイランド株式会社の粟飯原社長を招き、特産品の販売等における効果的なインターネットの活用方法を学びます。

- 講師：粟飯原 理咲さん（アイランド株式会社 代表取締役社長） ■日時：11月12日（火） 14:00～16:00
- 場所：たたらの里山再生雇用創造推進協議会（加茂町南加茂）

【問い合わせ先】たたらの里山再生雇用創造推進協議会（略称：雲南市雇用創造協議会）
 雲南市加茂町南加茂1204-1 ☎0854-49-6610 FAX0854-49-6642
 協議会ホームページhttp://tatara-job.jp/
 市役所 産業推進課 ☎0854-40-1052

雲南市税条例の一部改正のお知らせ

地方税法等の改正に伴い雲南市税条例の一部を改正しましたので、その主な内容をお知らせします。

1. 個人住民税の公的年金からの特別徴収制度の見直し

（平成28年10月以後に実施する特別徴収について適用）

（1）市が公的年金から徴収する個人住民税の仮徴収額（4、6、8月の天引き額）が、年金所得者の公的年金に係る前年度分個人住民税の2分の1に相当する額になります。

【現行】

$$\begin{aligned} \text{仮徴収額} &= \text{前年度分の本徴収額} \div 3 \rightarrow \text{仮徴収額} = (\text{前年度分の年税額} \times 1/2) \div 3 \\ \text{本徴収額} &= (\text{年税額} - \text{仮徴収額}) \div 3 \rightarrow \text{本徴収額} = (\text{年税額} - \text{仮徴収額}) \div 3 \end{aligned}$$

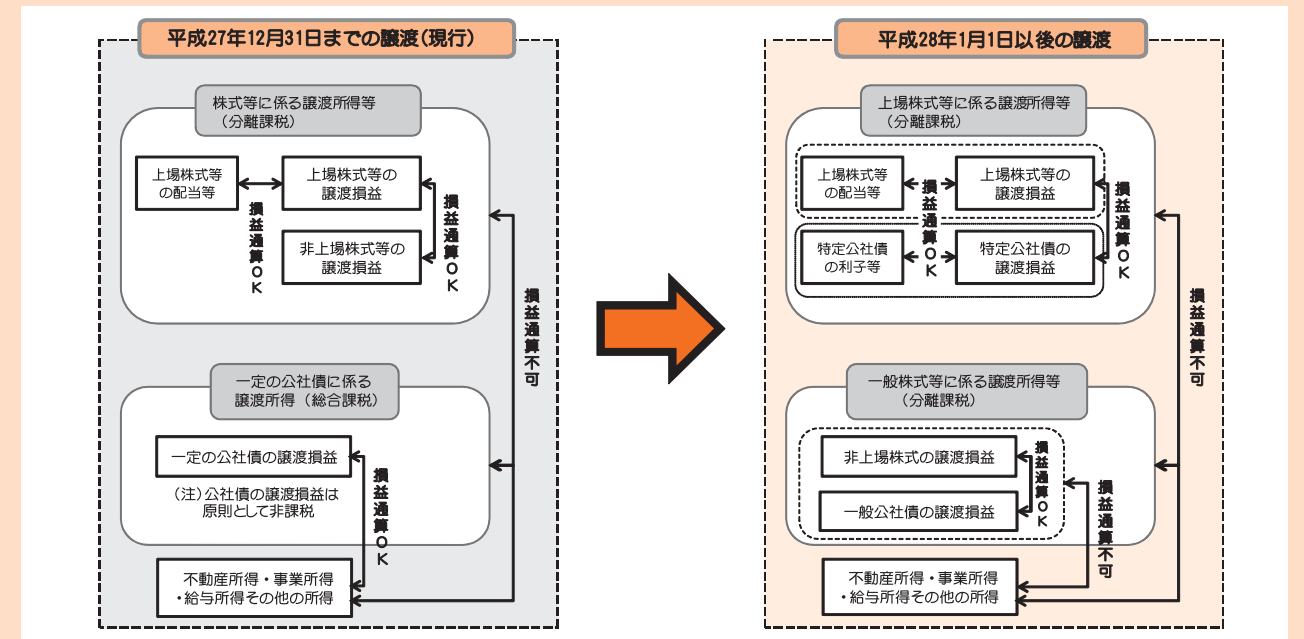
【改正後】

（2）特別徴収税額通知後に税額変更や賦課期日（1月1日）後に転出された場合にも、特別徴収を継続することができます。

2. 金融所得課税の一体化等の見直し

（1）損益通算範囲の拡大（平成29年度課税分より適用）

個人の株式・公社債に係る譲渡所得等の損益通算の改正イメージ



（2）公社債等（利子・譲渡損益）に対する課税方式の変更（平成29年度課税分より適用）

【現行】譲渡損益・非課税、利子・利子割5%課税（都道府県税）

【改正後】20.315%本則税率（所得税15.315%、住民税5%（うち3%は市税））

（3）上場株式等の配当・譲渡所得等に係る軽減税率の特例措置の廃止（H26.1.1から適用）

上場株式等の配当・譲渡所得等に係る税率

区分	平成21年分～平成25年分	平成26年分以降
金融商品取引業者等を通じた売却等	10%（所得税7%、住民税3%）	20% （所得税15%、住民税5%）
上記以外	20%（所得税15%、住民税5%）	

（注）平成25年から平成49年までの各年分の確定申告の際には、上記所得税と併せて、基準所得税額（原則として、その年分の所得税額）に2.1%の税率を乗じて計算した復興特別所得税を申告・納付することになります。

【問】 税務課 ☎0854-40-1034

11月の健診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	11日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	13日(水)	
加茂子育て支援センター	18日(月)	
地域福祉センターおおぎ	21日(木)	
木次子育て支援センター	29日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	29日(金)	10:00~
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	19日(火)	9:30~

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	4日(月)	18:30~20:30
田井交流センター	7日(木)	19:00~21:00
大東交流センター	12日(火)	
下熊谷交流センター	18日(月)	
掛合まめなかセンター	20日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(金)	
◆胃がん検診(要予約) 受付時間		
加茂健康福祉センター	12日(火)	8:30~11:00
◆特定健康診査(要予約) 受付時間		
チェリヴァホール	30日(土) 12月 1日(日) 2日(月)	9:00~10:30 13:00~14:00

献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

大東総合センター	9:00~10:30
グリーンシティ	11:15~12:30
雲南市立病院	7日(木) 14:00~16:30
SWS西日本(株)島根工場	17:15~18:15



※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

◆乳幼児健診					
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	7日(木)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	20日(木)	13:00~(4か月児) 13:30~(10か月児)	
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	13日(水)	13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)	
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	28日(木)	13:00~(1歳6か月児) 13:30~(3歳児)	

※10月号で木次・三刀屋・吉田・掛合にお住まいの方の乳児健診の会場が木次健康福祉センターに代わりましてお知らせしましたが、幼児健診の会場でしたので、お間違えないよう健診にお越しください。お詫びして訂正します。

◆健康体操教室			
健康体操	加茂健康福祉センター	1日(金)	9:30~10:00
		8日(金)	
		15日(金)	
		22日(金)	
3日体操	加茂健康福祉センター	11日(月)	13:30~15:00
		18日(月)	

◆その他相談			
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	【問】雲南保健所 ☎42-9642	13日(水)	13:00~15:00
雲南サロン「陽だまり」	【問】雲南保健所 ☎42-9638	14日(木) 28日(木)	10:00~15:00
難病サロン「ひまわり」	【問】雲南保健所 ☎42-9638	15日(金)	13:00~15:00
アルコールによる困りごと相談(予約制)	【問】雲南保健所 ☎42-9642	18日(月)	13:00~15:00
思春期・青年期こころの相談	【問】雲南保健所 ☎42-9642	20日(水)	9:30~11:30
交通事故巡回相談	出雲市役所	21日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

◆雲南市障がい者支援活動			
当事者交流会	三刀屋文化体育館 アスバル	1日(金)	10:00~14:30
陶芸教室	三刀屋環境改善メインセンター	20日(水)	13:30~15:30
【問】地域活動支援センター パレット ☎45-0020			

出雲産業フェア2013

11月2日(土)、3日(日)
いずれも10:00~16:00

出雲ドーム

めざせ宇宙兄弟!「宇宙について学ぼう!」、
ダイトレンジャーなどご当地戦隊大集合のステ
ジイベントなど

【問】出雲産業フェア実行委員会 ☎0853-21-6612

文化講演会

11月16日(土)開演13:30~(開場12:30)

木次経済文化会館 チェリヴァホール

- 演題 人前での話し方
- 講師 有賀 さつきさん(タレント)
- 入場料 無料(先着450人)

※入場には整理券が必要ですので、雲南各商工会、JA雲南各支店でお取り寄せください。

【問】公益社団法人 雲南法人会 ☎0854-45-0212

11月

子育て支援センター
などのスケジュール

大東		
教室・相談	子育て教室(あおぞら保育園重棟)	7日(木) 9:30~11:30
大東子育て支援センター(あおぞら保育園2階)	子育て相談	8日(金)、22日(金) 10:00~16:00
	赤ちゃん教室(あおぞら保育園重棟)	12日(火) 9:30~11:30
福祉センターおおぎ	子育て相談	21日(木) 9:30~11:00
大東古代鉄歌謡館	劇団ブーク公演	30日(土) 10:00~
子育てサロン		
木馬(おおき)	毎週火・木曜日	9:30~15:30
ほかほかひろば(幡屋交流センター)	5日(火)	9:30~11:30
よちよち(旧久野幼稚園)	6日(水)	9:30~11:30
うしお(海潮交流センター)	8日(金)	9:30~11:30
ぼっぼ(佐世交流センター)	14日(木)	9:30~11:30
地域サークル		
大東健康福祉センター	15日(金)	9:30~11:30
幡屋交流センター	18日(月)	9:30~11:30
佐世交流センター	21日(木)	9:30~11:30
保育園開放日		
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ
お問い合わせ	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610	

加茂		
支援センター	子育て、なんでも電話相談	13日(水) 9:00~12:00
加茂子育て支援センター(かもてらす旧喫茶室跡地)	ハンドメイド教室	15日(金) 10:00~
	育児相談	18日(月) 10:00~
	折り紙教室	29日(金) 10:00~
子育てサロン		
つくしっ子広場(支援センター)	6日(水)、27日(水)	10:00~
ばらつくしっ子広場(加茂交流センター)	22日(金)	10:00~
お問い合わせ	▶加茂子育て支援センター ☎49-6723 ▶加茂交流センター ☎49-8380 ▶かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306	

木次		
支援センター	リフレッシュ講座A	6日(水) 個別時間(要予約)
木次子育て支援センター	リフレッシュ講座B	7日(木) 個別時間(要予約)
	ミュージックケア(1歳未満)	8日(金) 10:00~
	誕生会	21日(木) 10:30~(誕生児は要予約)
	3日体操(1歳半以上)	22日(金) 10:00~
出前保育		
西日登交流センター		13日(水) 10:00~
教室・相談		
木次子育て支援センター	赤ちゃんピクス	15日(金) 10:00~(要予約)
	ベビーマッサージ	19日(火) 10:00~(要予約)
	育児相談	29日(金) 9:30~11:00受付
	妊婦サロン	29日(金) 10:00~(要予約)
社協子育てサロン(ここにクラブ)(参加費 一家族100円)		
日登交流センター		20日(水) 10:00~
高齢者コミュニティセンター		27日(水) 10:00~
お問い合わせ	▶木次子育て支援センター(妻伊保育所併設) ☎42-2030 ▶雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080	

三刀屋		
支援センター	育児相談	11日(月) 9:30~11:30
三刀屋子育て支援センター	おはなし会	15日(金) 10:00~
	赤ちゃん広場	22日(金) 10:00~
	あそぼう広場	29日(金) 10:00~
お問い合わせ	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500	

吉田		
保育所開放日	吉田保育所	7日(木) 9:30~11:30
	田井保育所	20日(水) 9:30~11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ・掛合子育て支援センター)		
吉田健康福祉センター	歌って♪踊って♪	15日(金) 9:30~11:30
お問い合わせ	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078 ▶掛合子育て支援センター ☎62-9900	

掛合		
保育園開放日	さんま焼き	12日(火) 9:00~12:00(要予約・お切5日)
夢の子園	保育所開放日	20日(水)・27日(水) 9:00~11:00
	昼食試食会	20日(水) 11:00~12:00(要予約・お切3日)
支援センター(分室:掛合体育館)		
好老センター	ハロウィンパーティー(ゴーゴー★サロン共催)	6日(水) 9:30~11:00(要予約・お切1日(金))
分室	子育て相談日	13日(水) 9:30~11:00
	お話の日	14日(木) 10:30~11:00
出前保育		
波多交流センター(波多地区)		19日(火) 9:30~11:30
入間交流センター(入間地区)		21日(木) 9:30~11:30
お問い合わせ	▶かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶好老センター ☎62-1121	

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

11月の休館日 毎週金曜日、3日(日・祝)、4日(月・振替)、23日(土・祝)、月末整理休館:30日(土)

イベント案内

☆ぐぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

◆新着の本(抄) ◆藤岡大拙監修「出雲・雲南の昭和」 ◆碧野圭「書店ガール①②」 ◆朱野帰子「駅物語」 ◆あさのあつこ「グラウンドの詩」 ◆内田康夫「北の街物語」 ◆大石直紀「相棒シリーズ X DAY」 ◆岡崎琢磨「珈琲店タレーランの事件簿①②」 ◆是枝裕和「そして父になる」 ◆高田 郁「みをつくし料理帖①~⑧」 ◆竹吉優輔「襲名犯」 ◆堂場瞬一「Sの継承」 ◆島中 恵「明治・妖モダン」 ◆林 真理子「正妻 慶喜と美賀子」 ◆三浦しをん「政と源」 ◆曾野綾子「人間にとって成熟とは何か」 ◆岡野雄一「ペコロスの母に会いに行く」 ◆リーマンさん「与えれば、与えられる」 ◆養老孟司「こまった人」 ◆「新潮45」編集部「凶悪 一ある死刑囚の告発」 ◆左巻健男「面白くて眠れなくなる理科」 ◆辰巳芳子「お役に立つから 一辰巳芳子のひとこと集」 ◆福音館書店編集部「ぐりとぐらのてづくりブック」

木次図書館 ☎0854-42-1021

11月の休館日 毎週月曜日、3日(日・祝)、23日(土・祝)、振替休館:5日(火)、月末整理休館:30日(土)

イベント案内

☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~
☆古本・古雑誌再生市 3日(日・祝) 10:00~(視聴覚室)

…図書館は休館ですので、青少年ホーム側の入り口からお入り下さい
◆新着の本(抄) ◆三浦しをん「政と源」 ◆諸田玲子「来春まで;お鳥見女房」 ◆赤川次郎「とっておきの幽霊」 ◆群 ようこ「働かないの;れんげ荘物語」 ◆垣根涼介「光秀の定理」 ◆篠田節子「ミストレス」 ◆橋本 治「初夏の色」 ◆新堂冬樹「たったひとつの花だから」 ◆市川拓司「こんなにも優しい、世界の終わり方」 ◆佐々木 譲「代官山コールドケース」 ◆田辺聖子「歳月がくれるもの」 ◆なかにし 礼「人生の教科書」 ◆工藤美代子「うつ病放浪記」 ◆柳田邦男「言葉が立ち上がる時」 ◆小倉千加子「醤油と薔薇の日々」 ◆三浦雄一郎、三浦豪太「冒険の遺伝子は天頂」 ◆中野京子「はじめのルーヴル」 ◆桜井雅英「出張ホテルの超達人」 ◆荻原博子「荻原博子の『アベノミクス』に負けない安心家計」 ◆こばやしひさこ「みんな違っていいやん!」 ◆貝谷久宣 監修「プチうつは『そうじ』で治す!」 ◆なかだえり「駅弁女子」 ◆大日向雅美「『人生案内』孫は来てよし、帰ってよし」 ◆石川理恵 取材・文「身軽に暮らす」 ◆中村雅美「100歳までの健康の知恵」 ◆板倉 徹「ラジオはココロの疲れを、そと取り除く」 ◆山田健太、三木由希子 編「高校生からわかる政治のしくみと議員のごと」

加茂図書館 ☎0854-49-8739

11月の休館日 毎週木曜日、3日(日・祝)、4日(月・振替)、23日(土・祝)、振替休館:1日(金)、月末整理休館:30日(土)

◆新着の本(抄) ◆赤川次郎「とっておきの幽霊」 ◆朱野帰子「駅物語」 ◆あさのあつこ「花や咲く咲く」 ◆伊坂幸太郎「死神の浮力」 ◆宇江佐真理「高砂」 ◆篠田節子「ミストレス」 ◆竹吉優輔「襲名犯」 ◆筒井康隆「聖痕」 ◆馳 星周「ソウルメイト」 ◆島中 恵「明治・妖モダン」 ◆三浦しをん「政と源」 ◆道尾秀介「鏡の花」 ◆綿矢りさ「大地のゲーム」 ◆浦賀和宏「彼女の血が溶けてゆく」 ◆重松 清「みんなのうた」 ◆加賀乙彦「愛する伴侶を失って」 ◆森 浩一「敗者の古代史」 ◆藤田紘一郎「考える腸がマされる脳」 ◆福音館書店編集部「ぐりとぐらのてづくりブック」 ◆「全国ご当地キャラ大図鑑」制作委員会「全国ご当地キャラ大図鑑」 ◆井上ひさし「井上ひさしと考える日本の農業」

うんなん幸あり月2013

秋の雲南、自慢の幸がここにある。

<http://co-unnan.jp/sachi-ari/>

期間：10月13日(日)～11月17日(日)

- 11/9(土) 13:00～17:30
幸雲南塾(大人版)最終報告会【かもてらす】
- 11/9(土) 13:00～16:30
鉄の歴史村フォーラム【チェリヴァホール・2Fホール】
- 11/10(日) 13:00～17:00
うんなん若者会議【ラメール・ふれあいホール】
- 11/12(火)～11/16(土)
近代だたら操業【和鋼生産研究開発施設】
- 11/17(日) 9:30～12:00
第1回さくらおろち湖マラソン大会【さくらおろち湖周辺】
- 11/17(日) 9:30～14:00
北村そば祭り【北村ふれあい交流館】
- 11/17(日) 10:00～14:00
暮らしを楽しむ朝市【入間交流センター】

うんなん幸あり月

雲南市教育フェスタ2013兼雲南市PTA連合会研修会 ひろがれ「弁当の日」in 島根 雲南大会

11月9日(土) 9:00～16:00

加茂文化ホール ラメール

子どもたちが自分で作る「弁当の日」。取り組みが始まって5年目の今年、超豪華な講師陣を迎え、これまでの取り組みを振り返り、これからどんな思いを込めていくのかみんなで考えたいと思います。ここに来れば「弁当の日」がわかる、楽しめる!

講師 竹下 和男さん / 佐藤 剛史さん / 魚戸 おさむさん / 近江 正隆さん

参加費 無料(託児所あり)

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

うんなん幸あり月

たんぼの学校が開校!! ～棚田祭・収穫祭コース～

参加者募集

11月3日(日) 9:30～15:00

雲南市大東町山王寺地内

日本の棚田百選に選ばれた「山王寺の棚田」では、田んぼを学びと遊びの場に活用しています。当日は、さつまいも等の収穫を予定しています。ご家族皆様までご参加ください。

定員 30家族程度(定員になり次第締切ります)

参加費 大人：1,000円/人(子供無料)

【申込・問い合わせ】農林土木課

☎0854-40-1053 FAX0854-40-1068

斐伊川流域荒廃林整備 住民交流会参加者募集

参加者募集

11月17日(日) 9:30～ 会場受付開始
10:00～15:00 植林、交流イベント(昼食付)

集合場所・交流会 三刀屋文化体育館 アスパル

斐伊川流域の上下流の住民の相互交流を目的に、植林やウォークラリー、森の工作などお子さまから大人まで幅広く参加でき、自然にふれあい楽しめるイベントを行いますので、ご参加お待ちしております。

参加料 無料

(事前に申し込みが必要。11月7日(木)まで)

【申込・問い合わせ】農林振興課

☎0854-40-1051 FAX0854-42-3988

うんなん幸あり月

～地域自主組織取組発表会～ 『元気な地域づくり活動発表会』

11月10日(日) 9:30～16:40

加茂文化ホール ラメール

ゲスト 近江 正隆さん

(うらほろスタイル推進地域協議会会長、株式会社ノースプロダクション代表取締役)

川北 秀人さん

(IHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)

・「食×〇〇」をテーマに地域自主組織による取組発表 など

※島根県公民館研修集会(東部会場)と兼ねて開催されます。

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

雲南市男女共同参画都市宣言式典

11月30日(土) 13:00～16:00

木次経済文化会館 チェリヴァホール 2階ホール

第1部 式典「雲南市男女共同参画都市宣言」
宣言文群読 ほか

第2部 オリジナル絵本の製作発表
絵本作家による講演会

講師 育児漫画家・絵本作家 高野 優さん

※託児、手話通訳があります。

【問】男女共同参画センター ☎0854-42-1767

●市報うんなん No. 108 2013年 11月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 41,718人 (-14)

男性 19,983人 (2)

女性 21,735人 (-16)

世帯数 13,806世帯 (-6)

平成25年10月1日現在(先月比)